

2025年12月24日（水）

# 臨時理事会

# 会議資料

## 第 1 号議案

閉幕後の組織体制への移行に伴う関係規程  
の一部改定の件

## 閉幕後の組織体制への移行に伴う関係規程の一部改定について

博覧会閉幕に伴う協会業務の縮小にあわせ、事務職組織及び職制等の一部を変更するため、理事会運営規程第10条第1項第3号に基づき、令和8年1月1日をもって、事務局組織規程、副事務総長の職務権限規程及び事務決裁規程を次のとおり一部改正したい。

### 【主な改正点】

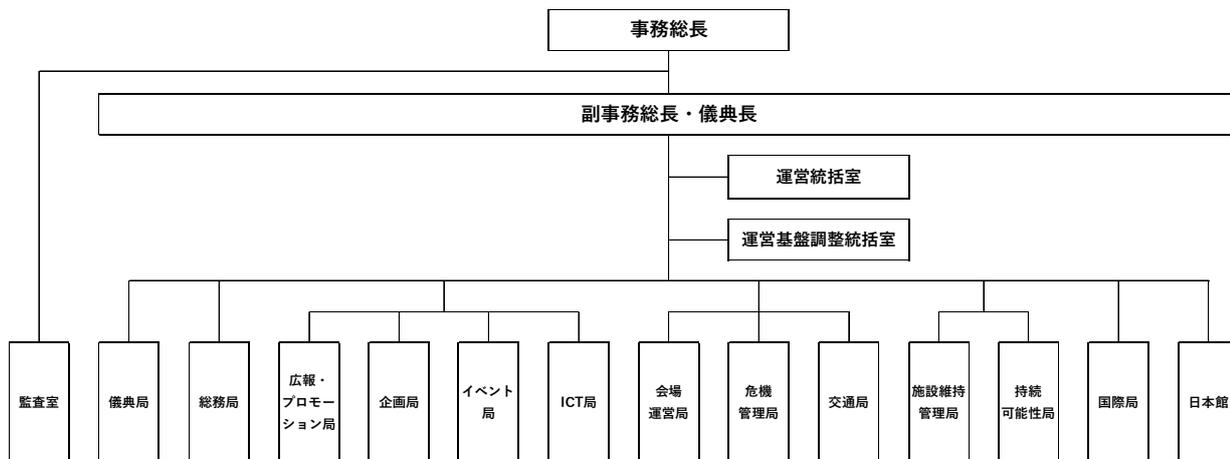
- ・ 儀典長、儀典局を廃止
- ・ 運営統括室の分掌事務の一部を変更し、事業統括室に名称変更
- ・ 運営基盤調整統括室を廃止
- ・ 副事務総長の退任に伴う業務分掌の変更

なお、今回の組織改正に加え、令和8年4月に大幅な組織改編を予定しており、あらためて理事会に提案させていただきたく、現時点の組織案を参考としてお示しする。

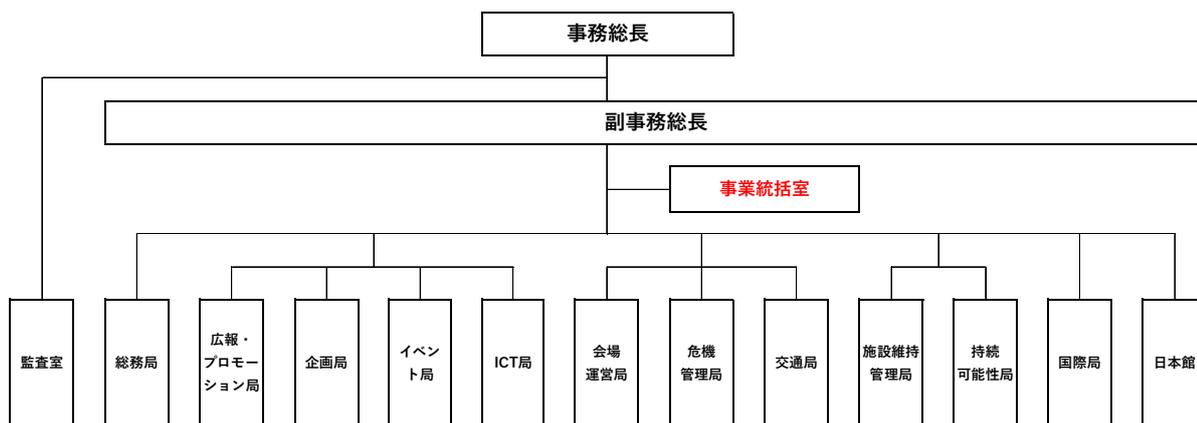
# 別紙

## 組織体制図

<現在>

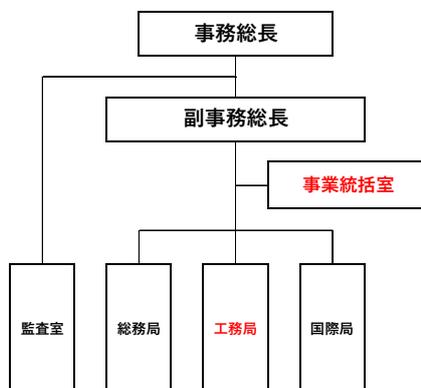


<今回一部変更>



<参考> 来年度組織体制 (案)

博覧会閉幕に伴う協会業務の縮小にあわせ、より適切な組織体制への変更を考えています。



公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会事務局組織規程の一部改正について

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会事務局組織規程（令和 7 年 3 月 1 日施行）を下記改定案のとおり一部改める。

現 行		改 正 案	
略		略	
<p>(職制)</p> <p>第 4 条 前条第 1 項に規定する職員の職は、次表の左欄とし、その職務は同表右欄に掲げるものとする。</p>		<p>(職制)</p> <p>第 4 条 前条第 1 項に規定する職員の職は、次表の左欄とし、その職務は同表右欄に掲げるものとする。</p>	
職 名	職 務	職 名	職 務
事務総長	協会事務局の局務を掌る。	事務総長	協会事務局の局務を掌る。
副事務総長	上司の職務を補佐し、協会事務局の局務を掌る。	副事務総長	上司の職務を補佐し、協会事務局の局務を掌る。
<del>儀典長</del>	<del>上司の命を受け、賓客の接遇及びその総合調整を掌る。</del>	局長	上司の命を受け、局の事務を統括し所属の職員を指揮監督する。
局長	上司の命を受け、局の事務を統括し所属の職員を指揮監督する。	担当局長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。
担当局長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。	上席審議役	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。
上席審議役	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。	担当部長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。	審議役	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。
審議役	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。	担当課長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担当事務を統括し担当の職員を指揮監督する。	参事	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。
参事	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。	課長代理	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。
課長代理	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。	係長	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。
係長	上司の職務を補佐し、担当事務を処理する。	係員	上司の命を受け、担任業務を処理する。

現 行		改 正 案	
係員	上司の命を受け、担任業務を処理する。		
(本部事務所の組織)		(本部事務所の組織)	
第5条 事務総長は、事務総長が直轄する補佐機関を置くことができる。		第5条 事務総長は、事務総長が直轄する補佐機関を置くことができる。	
2 協会の組織及び本部事務所の位置は次表のとおりとする。		2 協会の組織及び本部事務所の位置は次表のとおりとする。	
名 称	位 置	名 称	位 置
運営統括室	大阪市住之江区南 港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎 43 階	事業統括室	大阪市住之江区南 港北 1-14-16 大阪府咲洲庁舎 43 階
運営基盤調整統括室		監査室	
監査室		総務局	
儀典局		広報・プロモーション局	
総務局		企画局	
広報・プロモーション局		イベント局	
企画局		I C T局	
イベント局		会場運営局	
I C T局		危機管理局	
会場運営局		交通局	
危機管理局		施設維持管理局	
交通局		持続可能性局	
施設維持管理局		国際局	
持続可能性局		日本館	
国際局			
日本館			
(運営統括室の分掌事務)		(事業統括室の分掌事務)	
第6条 運営統括室においては、次の事務をつかさどる。		第6条 事業統括室においては、次の事務をつかさどる。	
一 万博運営における複数局に跨る業務管理・運営の調整に関すること。		一 協会の総合企画及び調整に関すること。	

現 行	改 正 案
<p><del>二 万博会中に発生した重大な事案や緊急を要する事案への対応にあたり、関係各局を統括すること。</del></p> <p>三 協会の総合企画及び調整に関すること。</p> <p><del>四 事務総長、副事務総長、関係局長等で構成する運営本部の事務局に関すること。</del></p> <p>五 国等関係機関との連絡調整及びプロデューサーに関すること。</p> <p><del>（運営基盤調整統括室の分掌事務）</del></p> <p><del>第7条 運営基盤調整統括室においては、次の事務をつかさどる。</del></p> <p><del>会場運営、危機管理、交通、公式参加者等との連絡・調整、来場者満足度の向上等博覧会運営の基盤に関する事務の総合調整及び統括に関すること。</del></p> <p>（監査室の分掌事務）</p> <p>第8条 監査室においては、次の事務をつかさどる。</p> <p>内部監査に関すること。</p> <p><del>（儀典局の分掌事務）</del></p> <p><del>第9条 儀典局においては、次の事務をつかさどる。</del></p> <p><del>一 協会の定める「賓客」（海外・日本国内）の接遇に関すること。</del></p> <p><del>二 ナショナルデイ・スペシャルデイの代表団公式行事での接遇に関すること。</del></p> <p><del>三 皇族ご訪問時の接遇に関すること。</del></p> <p><del>四 迎賓館の運営・管理業務に関すること。</del></p> <p><del>五 博覧会会場での協会旗・参加国国旗・国歌（各国パビリオンは除く）の管理に関すること。</del></p>	<p>二 万博閉幕後の重要課題に関する連絡調整及び関係各局の統括に関すること。</p> <p>三 国等関係機関との連絡調整に関すること。</p> <p>削除</p> <p>（監査室の分掌事務）</p> <p>第7条 監査室においては、次の事務をつかさどる。</p> <p>内部監査に関すること。</p> <p>削除</p>

現 行	改 正 案
略	※第7条及び第9条の削除に伴い、第10条から第23条までの各条を各2条ずつ繰り上げる。  略  <u>附 則</u> <u>この規程は、令和8年1月1日から施行する。</u>

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会副事務総長の職務権限規程の一部改正について

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会副事務総長の職務権限規程（令和 7 年 4 月 1 日施行）を下記改正案のとおり一部改める。

現 行	改 正 案																										
略	略																										
(所掌事務)	(所掌事務)																										
第 2 条 副事務総長の所掌事務は、次の表に定めるとおりとする。	第 2 条 副事務総長の所掌事務は、次の表に定めるとおりとする。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">担 当</th> <th style="text-align: center;">所 掌 事 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小野平八郎副事務総長</td> <td><u>運営統括室</u>及び総務局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>高科淳副事務総長</td> <td>広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>東川直正副事務総長</td> <td><del>運営基盤調整統括室</del>、会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>田中清剛副事務総長</td> <td>施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>櫛真夏副事務総長</td> <td>国際局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td><del>水谷徹副事務総長</del></td> <td><del>マーケティング戦略に関すること。</del></td> </tr> </tbody> </table>	担 当	所 掌 事 務	小野平八郎副事務総長	<u>運営統括室</u> 及び総務局の事務に関すること。	高科淳副事務総長	広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。	東川直正副事務総長	<del>運営基盤調整統括室</del> 、会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。	田中清剛副事務総長	施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。	櫛真夏副事務総長	国際局の事務に関すること。	<del>水谷徹副事務総長</del>	<del>マーケティング戦略に関すること。</del>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">担 当</th> <th style="text-align: center;">所 掌 事 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小野平八郎副事務総長</td> <td><u>事業統括室</u>及び総務局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>高科淳副事務総長</td> <td>広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>東川直正副事務総長</td> <td>会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>田中清剛副事務総長</td> <td>施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。</td> </tr> <tr> <td>櫛真夏副事務総長</td> <td>国際局の事務に関すること。</td> </tr> </tbody> </table>	担 当	所 掌 事 務	小野平八郎副事務総長	<u>事業統括室</u> 及び総務局の事務に関すること。	高科淳副事務総長	広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。	東川直正副事務総長	会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。	田中清剛副事務総長	施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。	櫛真夏副事務総長	国際局の事務に関すること。
担 当	所 掌 事 務																										
小野平八郎副事務総長	<u>運営統括室</u> 及び総務局の事務に関すること。																										
高科淳副事務総長	広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。																										
東川直正副事務総長	<del>運営基盤調整統括室</del> 、会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。																										
田中清剛副事務総長	施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。																										
櫛真夏副事務総長	国際局の事務に関すること。																										
<del>水谷徹副事務総長</del>	<del>マーケティング戦略に関すること。</del>																										
担 当	所 掌 事 務																										
小野平八郎副事務総長	<u>事業統括室</u> 及び総務局の事務に関すること。																										
高科淳副事務総長	広報・プロモーション局、企画局、イベント局、ICT局及び日本館の事務に関すること。																										
東川直正副事務総長	会場運営局、危機管理局及び交通局の事務に関すること。																										
田中清剛副事務総長	施設維持管理局及び持続可能性局の事務に関すること。																										
櫛真夏副事務総長	国際局の事務に関すること。																										
<p>総務局の事務については、小野平八郎副事務総長を主担当とし、高科淳副事務総長を副担当とする。</p> <p>ただし、重要事項及び各局にまたがる事項については、所掌事務にかかわらず、相互に連携するものとする。</p>	<p>総務局の事務については、小野平八郎副事務総長を主担当とし、高科淳副事務総長を副担当とする。</p> <p>ただし、重要事項及び各局にまたがる事項については、所掌事務にかかわらず、相互に連携するものとする。</p>																										

現 行	改 正 案
<p><del>2 博覧会の開場時間中は、副事務総長のうち1名が交代で会場内に常駐し、会場内で発生した重大な事象への対応（記者会見等の情報発信を含む）を担う。</del></p> <p style="text-align: center;">略</p>	<p>削除</p> <p style="text-align: center;">略</p> <p><u>附 則</u> <u>この規程は、令和8年1月1日から施行する。</u></p>

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会事務決裁規程の一部改正について

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会事務決裁規程（令和 7 年 1 月 1 日施行）を下記改正案のとおり一部改める。

現 行	改 正 案
<p style="text-align: center;">略</p> <p><del>（儀典長の専決事項）</del></p> <p><del>第 8 条 儀典長が専決することのできる事項は、次のとおりとする。</del></p> <p><del>一 軽易な規程の改正等に関する事。</del></p> <p><del>二 軽易な訴訟、和解、審査請求等に関する事。</del></p> <p><del>三 局長、上席審議役級及び公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会事務局組織規程（以下「組織規程」という。）第 3 条第 2 項の規定により置かれる職員の出張、休暇、週休日その他服務に関する事。</del></p> <p><del>四 重要な請願及び陳情に関する事。</del></p> <p><del>五 重要な広報に関する事。</del></p> <p><del>六 重要な儀典及び賓客対応に関する事。</del></p> <p><del>七 重要な公聴会及び聴聞会に関する事。</del></p> <p><del>八 予定価格が一件五億円未満の工事その他の請負、委託、受託、物件の購入、売却、譲渡、交換、修繕、予定賃貸借料の年額が一件五億円未満の物件の賃借、金額が一件五億円未満の補助金、負担金、委託金等の申請、金額が一件五億円未満の補助金、負担金、貸付金、出資金等の交付に関する事。</del></p> <p><del>九 借りに関する事。</del></p> <p><del>十 一件の金額又は評価額が一億円未満の寄附の收受に関する事。</del></p> <p><del>十一 前各号に掲げる事項に準ずる事項に関する事。</del></p>	<p style="text-align: center;">略</p> <p><u>削除</u></p> <p>※第 8 条の削除に伴い、第 9 条から第 14 条までの各条を各 1 条ずつ繰り上げる。</p>

現 行	改 正 案
<p style="text-align: center;">略</p> <p>(実施細目)  <b>第12条</b> 第7条から<b>第9条まで</b>に規定する事項の細目を定めるものとする。</p> <p>(代表理事の決裁事項の代決)  <b>第13条</b> 代表理事の決裁を受けるべき事項について、代表理事不在のときは、主管の<b>副事務総長又は儀典長</b>がその事項を代決することができる。</p> <p style="text-align: center;">略</p> <p><del>—(儀典長の決裁事項の代決)—</del>  <del>第15条 儀典長の専決できる事項について、儀典長不在のときは、儀典局長がその事項を代決することができる。</del></p> <p style="text-align: center;">略</p> <p>(代決の準用)  <b>第21条</b> 決裁に至るまでの手続過程において、合議等を受ける者が不在の場合は、<b>第13条から第19条まで</b>の規定を準用する。</p> <p style="text-align: center;">略</p>	<p style="text-align: center;">略</p> <p>(実施細目)  <b>第11条</b> 第7条<b>及び第8条</b>に規定する事項の細目を定めるものとする。</p> <p>(代表理事の決裁事項の代決)  <b>第12条</b> 代表理事の決裁を受けるべき事項について、代表理事不在のときは、主管の<b>副事務総長</b>がその事項を代決することができる。</p> <p style="text-align: center;">略</p> <p><b>削除</b></p> <p>※第8条及び第15条の削除に伴い、第16条から第22条までの各条を各2条ずつ繰り上げる。</p> <p style="text-align: center;">略</p> <p>(代決の準用)  <b>第19条</b> 決裁に至るまでの手続過程において、合議等を受ける者が不在の場合は、<b>第12条から第17条まで</b>の規定を準用する。</p> <p style="text-align: center;">略</p>

現 行	改 正 案
	<p data-bbox="1131 220 1211 256"><u>附 則</u></p> <p data-bbox="1131 268 1749 304"><u>この規程は、令和8年1月1日から施行する。</u></p>

## 第2号議案

寄附受入の件

# 寄附受入について

## 10億円超の寄附受入につき決議を諮るもの。

公益財団法人関西・大阪二十一世紀協会（以下「**21協**」）からの寄附受入について決議願いたい。

- 会場建設費の民間資金等対応額の寄附入金実績は約**741**億円。目標額（約**783.3**億円）に約**42.3**億円不足見込み。
- 不足額について大阪府・経済界が取崩し依頼を行った日本万国博覧会記念基金（以下「**21協基金**」）の一部につき寄附受入を行いたい（本件寄附後の取崩し金の残額は**21協**が大阪府へ寄附し、日本万国博覧会記念公園（以下「万博公園」）の管理運営に活用される予定）。
- **21協基金**の取崩し依頼等を行った際の協議に基づき、民間資金等対応分で「未使用額」が発生した場合は、本件寄附額を上限として大阪府へ寄附する（寄附実施する際は、改めて理事会決議を諮る予定）。

### <寄附内容>

事項	内容	備考
寄附申出先	公益財団法人関西・大阪二十一世紀協会	
寄附予定時期	<b>2026年3月上旬</b>	
寄附金の資金使途	会場建設費	
寄附申込額	上限 <b>43</b> 億円	原資は <b>21協基金</b> の取崩し金の一部
寄附受入額	会場建設費の民間資金等対応分（約 <b>783.3</b> 億円、総額 <b>2,350</b> 億円の <b>1/3</b> 相当）の <b>2026年1月末時点における不足額相当</b>	確定時期は予定
寄附条件	会場建設費に充当すること	

## 第3号議案

会場基盤施設等撤去工事の工事発注の件

# 会場基盤施設等撤去工事の工事発注の件

以下に記載のとおり、会場基盤施設等撤去工事2件の新規工事発注について、理事会の承認を求める。

No	案件名称	案件概要	工期	入札方法	規模の目安 (変更見込み額)
土木工事（工事請負）					
1	会場基盤施設等撤去工事（その1）	基盤インフラ施設撤去、ランドスケープ施設撤去、東エントランス高架橋施設撤去、整地工事、雨水排水設置	2026.3（予定）～ 2028.2	一般競争入札 (価格競争方式)	E
2	会場基盤施設等撤去工事（その2）	基盤インフラ施設撤去、ランドスケープ施設撤去、交通ターミナル施設撤去、整地工事、雨水排水設置	2026.3（予定）～ 2028.2	一般競争入札 (価格競争方式)	E

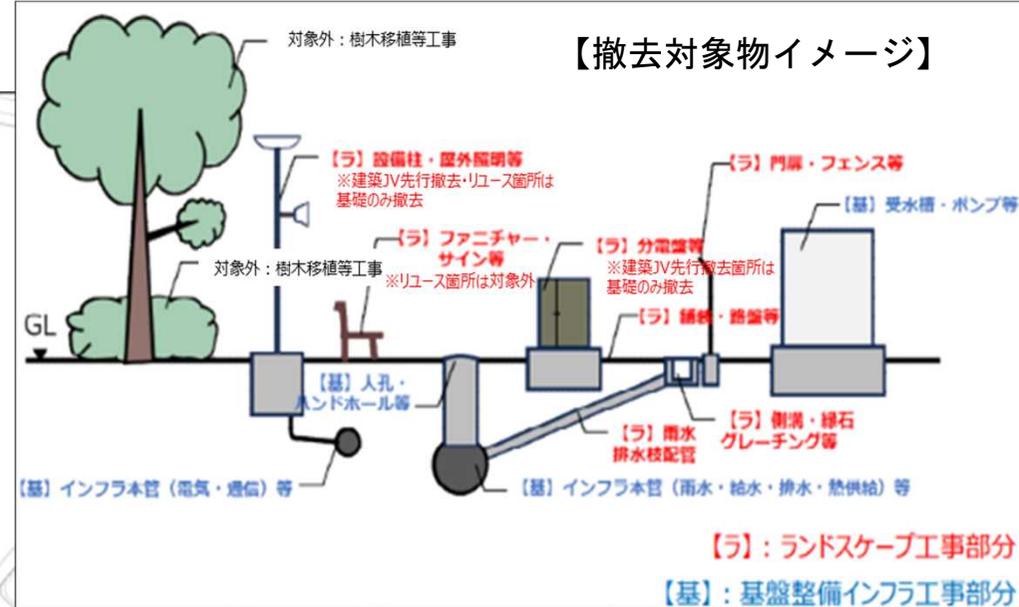
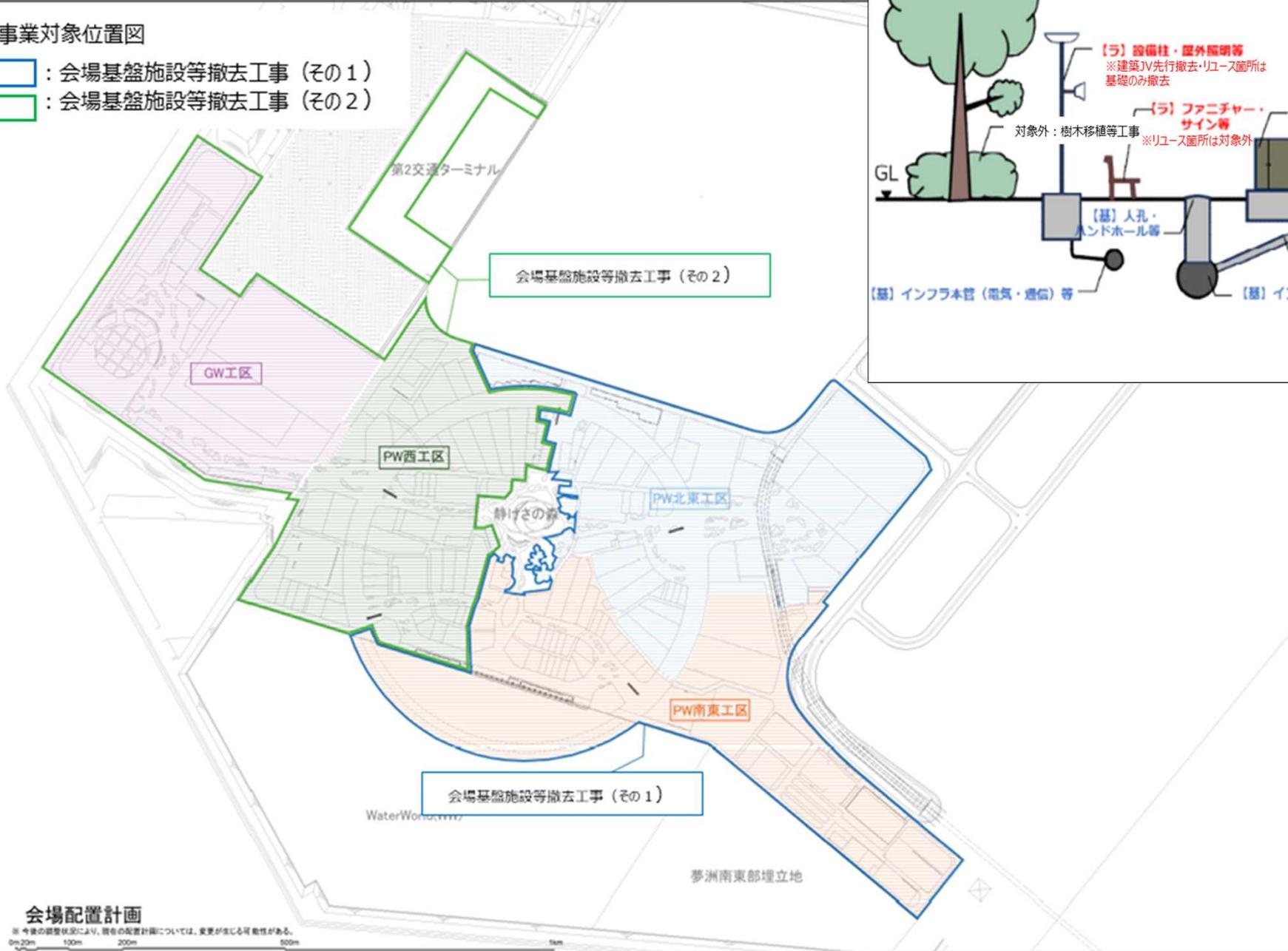
※規模の目安は、A：250億～200億円、B：200億～150億円、C：150億～100億円、D：100億～50億円、E：50億～20億円、F：20億円未満とします。

# 会場基盤施設等撤去工事の工事発注の件

## 会場基盤施設等撤去工事 工区割図

### 事業対象位置図

- : 会場基盤施設等撤去工事 (その1)
- : 会場基盤施設等撤去工事 (その2)



### 会場配置計画

※ 今後の動向により、現在の配置計画については、変更が生じる可能性がある。

# 会場基盤施設等撤去工事の工事発注の件

## ○工事概要

本工事は、大阪市へ会場敷地を返還するために必要となる、場内各種施設（パビリオン等の建築物を除く、基盤インフラ施設、ランドスケープ施設、交通ターミナル施設等）の除却及び敷地の整地を行うもの。

## ○工事内容

### （撤去対象物）

- ・ 基盤インフラ施設（污水、雨水、電気、通信、冷水、熱供給、ガスの各種管路）
- ・ ランドスケープ施設（舗装、雨水排水、電気通信設備、フェンス、ファニチャー施設等）
- ・ 東エントランス立体交差施設
- ・ 交通ターミナル施設（第1T及び第2T）

### （その他）

- ・ 敷地整地（PW：建物基礎撤去跡の埋戻し、GW：建物基礎撤去跡の埋戻し、覆土）
- ・ 雨水排水対策（素掘り側溝、雨水管接続）
- ・ 各インフラ（給水・污水・雨水）利用中の修繕対応等（26.4～26.10末まで）

## ○スケジュール

項目	年度・月	2025年度				2026年度												2027年度			敷地返還期限▽								
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
会場基盤施設等撤去工事 （その1、その2）	PW	埋戻し 2026年5月～2027年9月末											地上構築物/舗装/埋設物・インフラ撤去 2026年11月～2027年8月末																
		排水工事計画検討 2026年5月～2026年11月末					排水工事 2026年12月～2027年11月末																						
	GW	地上構築物/舗装/埋設物・インフラ撤去 2026年11月～2027年9月末											排水工事 2027年1月～2027年11月末																
		地上構築物/舗装/埋設物・インフラ撤去・埋戻し・整地 2027年1月～2027年11月末																											
第2交通ターミナル	PW施設・GW施設・リング等 解体撤去 閉幕後～2027年2月																												
	第2交通ターミナル利用期間 閉幕後～2026年12月																												
建築JV 他 解体撤去工事	PW施設・GW施設・リング等 解体撤去 閉幕後～2027年2月																												
	第2交通ターミナル利用期間 閉幕後～2026年12月																												

## 第4号議案

会場整備にかかる工事等の変更の件

# 会場整備にかかる工事等の変更

2024年6月27日の定例理事会にて決議し、変更契約した以下の事業に係る契約変更について、理事会の承認を求める。

建築工事（業務委託・工事請負）

（単位：億円・税込）

N O	案件名称	案件概要	落札者 (契約の相手方)	契約累計 見込額 (24年6月27日 時点)	契約累計 見込額 (26年1月中旬 契約予定)	累計見込 額の差異	差異理由 (主なもの)	規模の 目安
1	施設整備事業 (PW北東工区)	大屋根（リング）、パビリオン B・C、ゲート施設、ランドスケープ等 22棟 延べ面積 49,899㎡  実施設計・建設工事・工事監理・解体撤去工事 各一式	大林組・大鉄工業・T S U C H I Y A 共同企業体・株式会社安井建築設計事務所	335.5	365.1	29.6	・リングリユース解体 ・工事動線確保のためのランドスケープ先行撤去等 ・インフレスライド ・ランドスケープ整備 ・大屋根リング仕様変更(手摺、照明等)	SS

PW：パビリオンワールド

※規模の目安は、SS：300億円以上、S：300億～250億円、A：250億～200億円、B：200億～150億円、C：150億～100億円、

D：100億～50億円、E：50億～20億円、F：20億円未満とします。

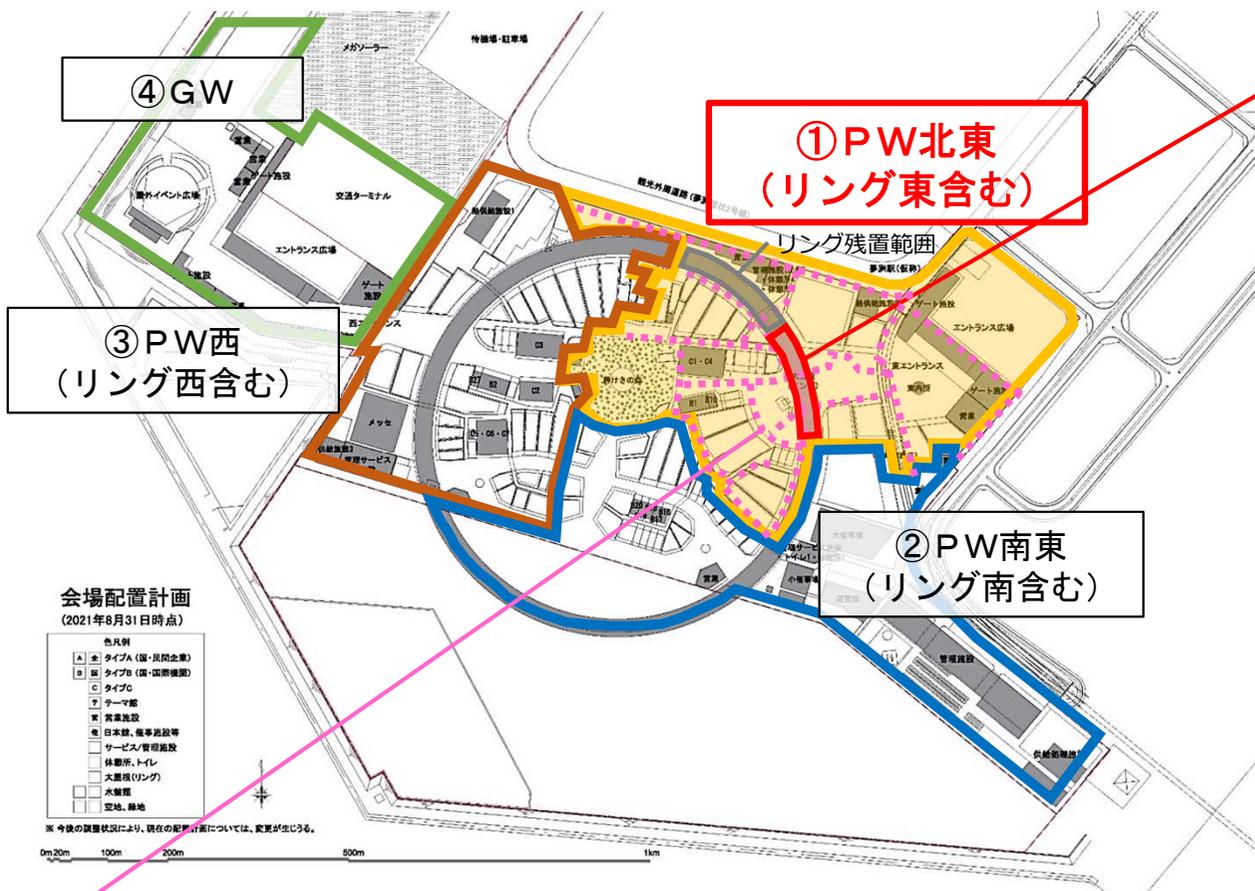
※既存の会場建設費で対応するものであり、新たな増額となるものではない。

なお、「リングリユース解体」については、既存の会場建設費に収まるよう努めるものの、追加の予備費執行の可能性有。（6/23,10/7理事会諮問済）

# 解体にかかる工事等の主な変更

補足資料

## 施設整備事業 工区割図



### リングリユース解体

大屋根リングは通常の機械解体で契約しているが、ミヤク市でのリユース実施を受けて、需要家に引き渡す柱や梁を取り外しながら丁寧に解体する工法への変更を行う。



### ランドスケープ先行撤去 (破線は工事動線)

園路等にあるフェンスや設備機器等のランドスケープ施設のうち、車両動線等で支障となるものについて、施設整備事業解体工事にて先行して撤去する。

(舗装やその他のランドスケープ施設は、発注予定の会場基盤施設等撤去工事にて撤去予定)

### ○先行撤去一例



## 報告事項 1

データから振り返る大阪・関西万博の件

# データから振り返る大阪・関西万博

▶ 大阪・関西万博では、多様な人々がひとつに繋がり、交流をする中で、万博を共に創り上げた。

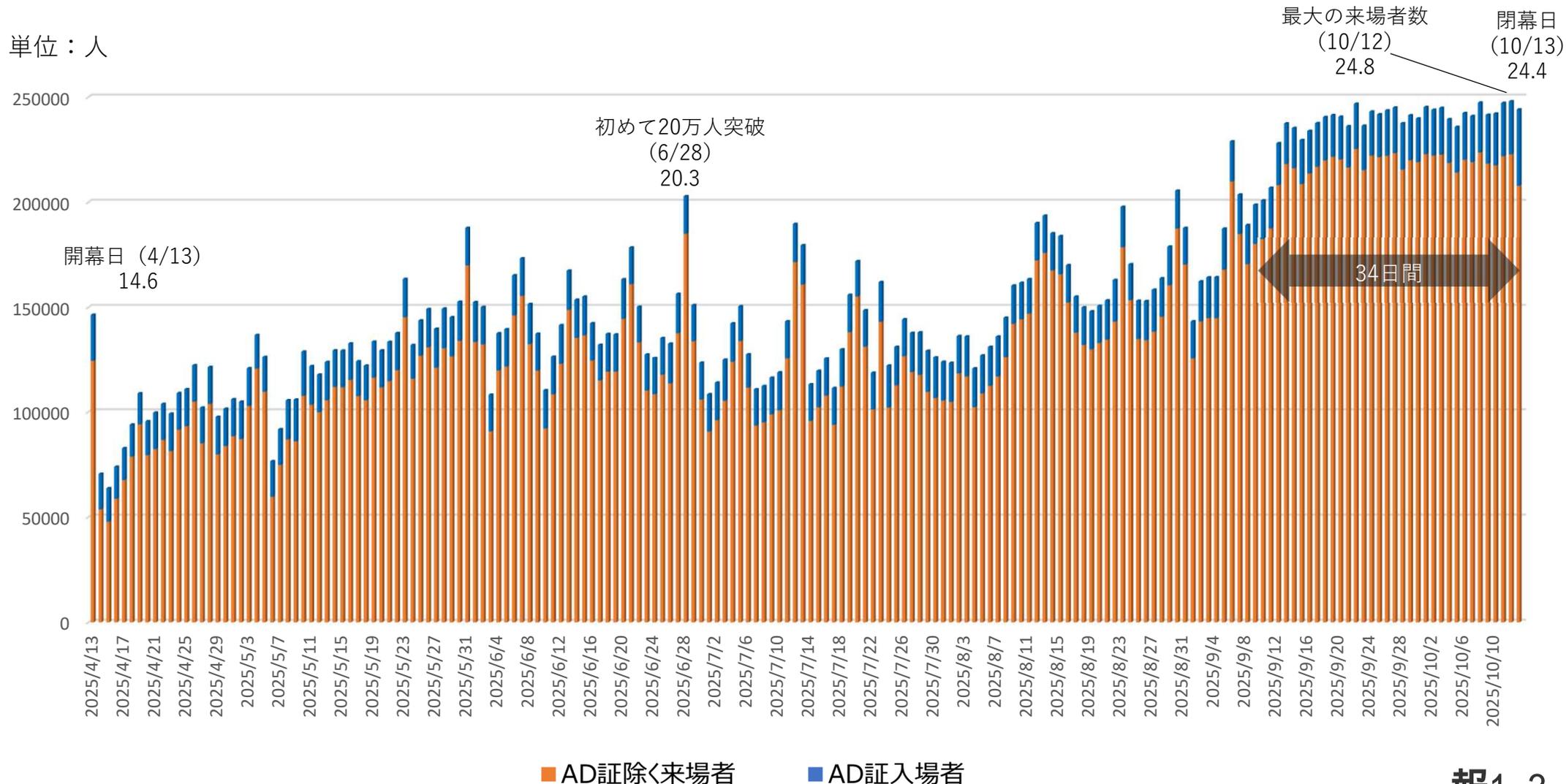
## 大阪・関西万博のキーワード：『共創』

- 来場者（延べ約2,902万人）  
来場者アンケート回答人数 約120万人  
総合的に満足したとのアンケートへの回答 74.9%
  - バーチャル万博アクセス数（約3,183万回）  
出展者（338者）
  - 万博の魅力を発信したSNS投稿数（約860万投稿）  
※X、Facebook、YouTube、Instagramを対象に協会が推計  
※調査期間：2025年1月1日～12月15日  
※対象ハッシュタグ：#EXPO2025、#大阪関西万博（#大阪・関西万博）、#EXPO2025Forever
  - ボランティア（約1.8万人）
  - ゲストサービスアテンダント（約0.1万人）
  - 清掃関係スタッフ、医療・救護関係者、警備スタッフ、警察・消防・衛生関係者（合計約1.7万人）
  - 営業店舗関係者（約1.8万人）
  - パビリオンで働いたスタッフ
  - 協会事業（会場の設計・建設・解体・維持管理等）に携わってくださった者・企業関係者
  - 交通輸送関係者（約5.0万人）
  - 物流関係者（約0.3万人）
  - 博覧会協会役職員等（設立以来約2,000人）
  - 公式参加者 158の国と地域、7つの国際機関
  - 国内パビリオン出展者（17者）
  - 寄付者（約2,300者）
  - 協賛者（924者）  
※未来の都市、水上ショー、自動運転等の次世代・先端技術の会場での実証や実装、テーマ事業、テーマウィーク、万博の広報・運営等に関する協賛等
  - 会場内の展示やイベントに参加した自治体（全国500以上）
  - 「TEAM EXPO 2025」プログラムに会場内外で参加した方（共創チャレンジ・共創パートナー登録数 合計2,931件）
  - イベント関係者（約15.6万人）
  - シニアアドバイザー、プロデューサー、ディレクター、協議会等にご出席の有識者の皆様
  - 音楽・建築デザイン・アート関係者
  - アンバサダー、スペシャルサポーターの皆様
  - メディア関係者（約2.1万人）
- ※ボランティアは会場ボランティア・大阪まちボランティアの活動人数。ゲストサービスアテンダント、イベント関係者、清掃関係スタッフ、医療・救護関係者、警備スタッフ、警察・消防・衛生関係者、営業店舗関係者、物流関係者、メディア関係者については、関係者入場証の通常発行数。

# 来場者に関するデータ

# 1. 来場者数の推移

- 2025年大阪・関西万博の累計来場者数は **2,902万人**（AD証入場者除き：**2,558万人**）
- 通期（4/13～10/13）の1日平均来場者数：**15.8万人**（AD証入場者除き：**13.9万人**）
- 累計来場者数は、**100万人（4/23）**、**500万人（5/26）**、**1000万人（6/29）**、**1500万人（8/6）**、**2000万人（9/5）**、**2500万人（9/27）**を、次々と達成。また、9月10日以降、来場者数は**連続34日間**で**20万人**を超えた。



# (参考) チケット及び万博IDに基づく来場者年代構成

図1：チケット券種別来場実績

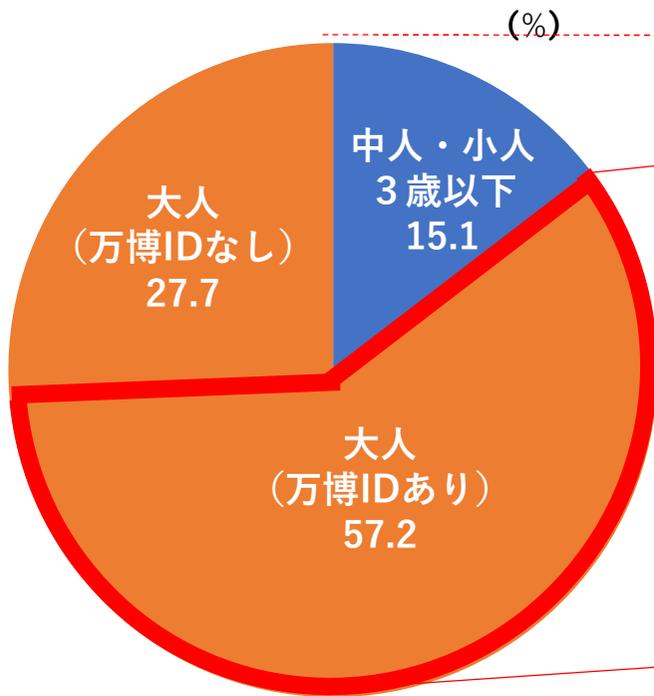


図2：大人券で入場者のうち万博ID登録者の年代構成

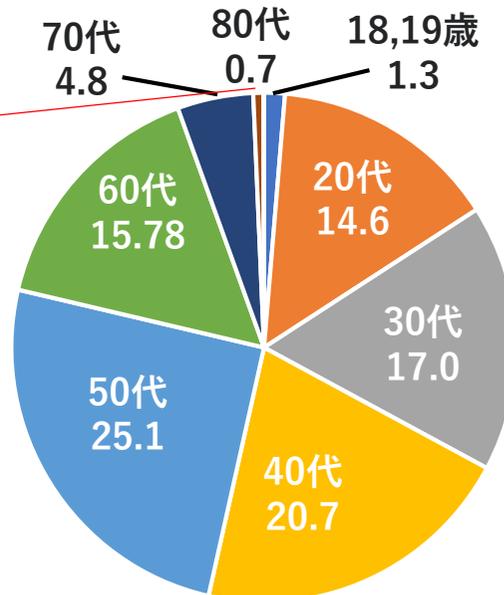
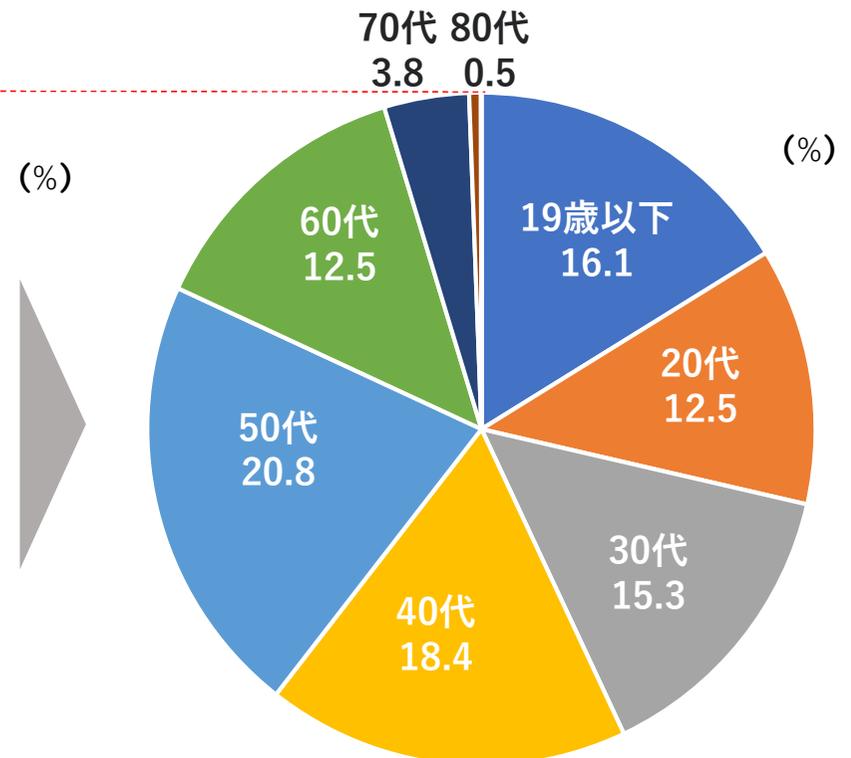


図3：チケット入場者の年代構成比推計



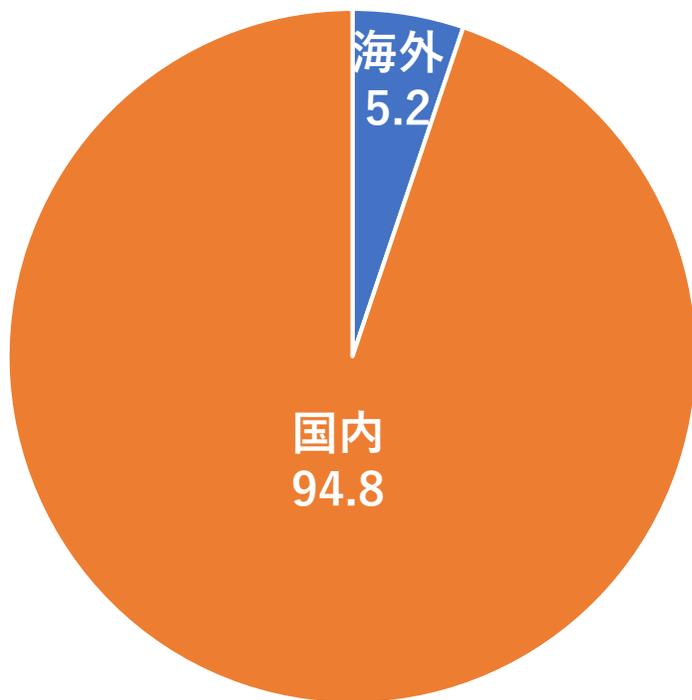
入場に使用されたチケット券種  
 ■ 大人:18歳以上  
 ■ 中人:12~17歳、  
 ■ 小人:4~11歳、3歳以下

※大人券で入場された方の年代構成比が、万博IDを登録されて入場された方の年代構成比(図2)と同じであると仮定したうえで、中人・小人・3歳以下の来場割合(図1)を足し合わせることで構成比推計

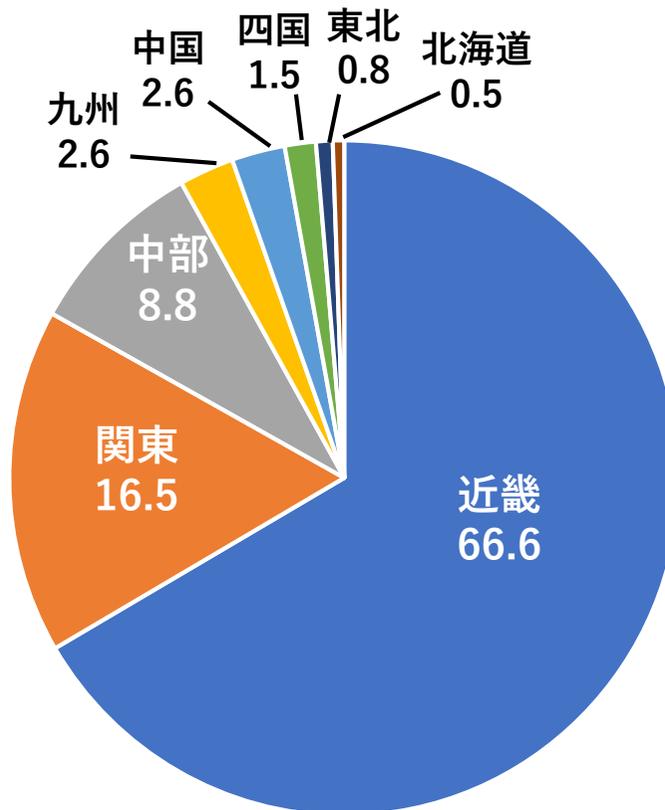
(参考) 教育旅行関連の来場者数は、校外学習、修学旅行、自治体招待事業などで合計130万人程度

# (参考) 万博IDに基づく来場者の居住エリア

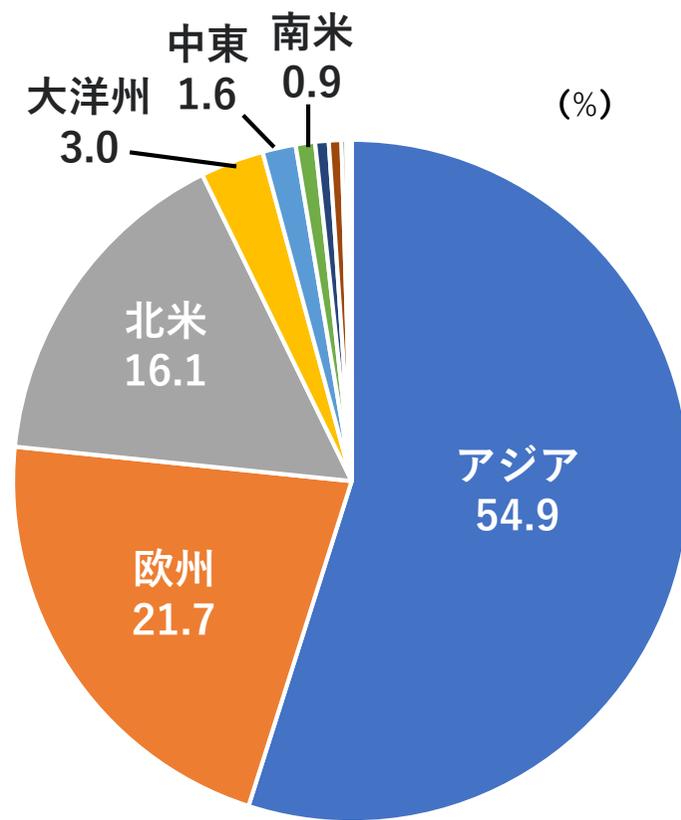
国内・海外  
来場者構成比



国内



\* 万博IDでは居住地を選択  
海外



✓ 来場実績あり  
183の国・地域

(参考) インバウンド来場者数は、万博IDに基づく海外比率5.2%、AD証入場の海外比率19.8%を踏まえ、累計来場者数2902万人のうち、推計約200万人・6.9%程度（うちAD証入場者は約68万人）

# (参考) 万博IDに基づく来場者の都道府県別割合

NO	都道府県	構成比
1	大阪府	41.16%
2	兵庫県	12.80%
3	東京都	7.98%
4	愛知県	4.85%
5	京都府	4.56%
6	神奈川県	3.61%
7	奈良県	3.52%
8	滋賀県	2.18%
9	埼玉県	1.90%
10	千葉県	1.90%
11	福岡県	1.23%
12	三重県	1.21%
13	和歌山県	1.15%
14	静岡県	1.04%
15	広島県	0.98%
16	岡山県	0.90%
17	岐阜県	0.89%
18	茨城県	0.56%
19	北海道	0.55%
20	香川県	0.48%
21	石川県	0.46%
22	愛媛県	0.44%
23	福井県	0.43%
24	徳島県	0.42%
25	長野県	0.38%

NO	都道府県	構成比
26	富山県	0.35%
27	山口県	0.32%
28	宮城県	0.31%
29	熊本県	0.30%
30	群馬県	0.30%
31	栃木県	0.30%
32	新潟県	0.26%
33	鹿児島県	0.25%
34	大分県	0.20%
35	鳥取県	0.20%
36	沖縄県	0.20%
37	長崎県	0.18%
38	島根県	0.17%
39	高知県	0.17%
40	福島県	0.17%
41	山梨県	0.16%
42	宮崎県	0.16%
43	佐賀県	0.13%
44	山形県	0.10%
45	青森県	0.09%
46	岩手県	0.08%
47	秋田県	0.07%

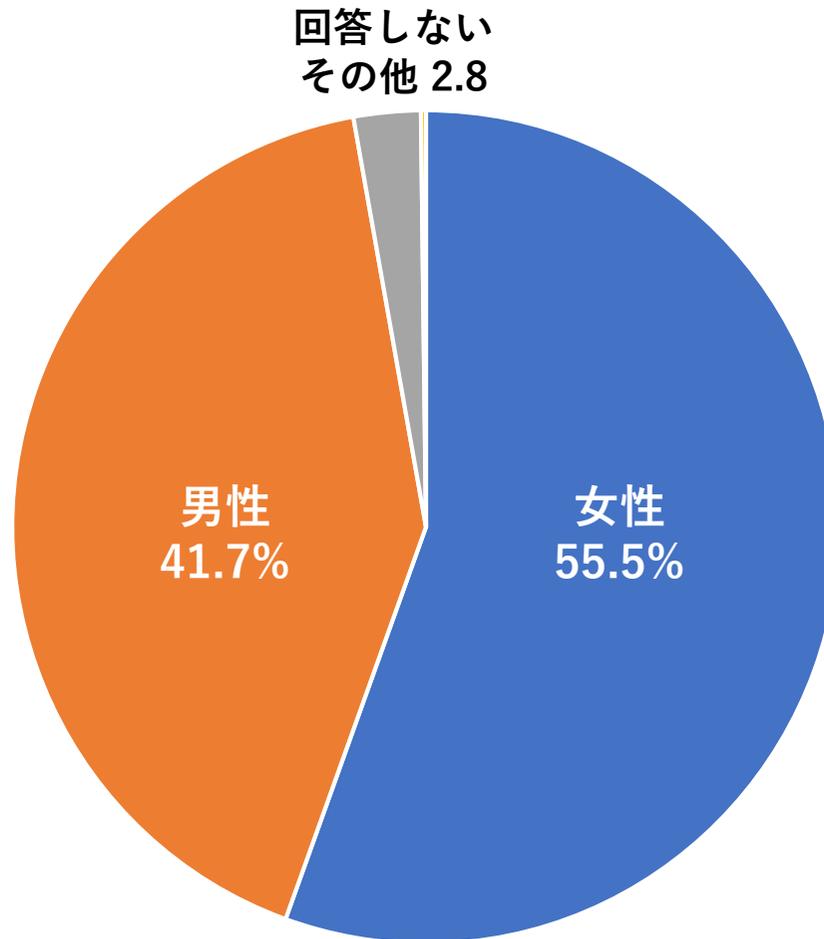
# (参考) 万博IDに基づく海外来場者の国・地域別割合

NO	国・地域名	構成比
1	台湾	17.51%
2	中国	15.42%
3	米国	11.44%
4	香港	7.26%
5	ドイツ	4.01%
6	フランス	3.94%
7	タイ	3.91%
8	カナダ	3.50%
9	韓国	2.77%
10	オーストラリア	2.69%
11	シンガポール	2.13%
12	フィリピン	1.94%
13	英国	1.67%
14	イタリア	1.64%
15	スイス	1.34%
16	マレーシア	1.28%
17	ベルギー	1.18%
18	ロシア連邦	1.01%
19	メキシコ	0.99%
20	インドネシア	0.98%
21	オランダ	0.85%
22	スペイン	0.73%
23	オーストリア	0.67%
24	チェコ	0.62%
25	ベトナム	0.58%

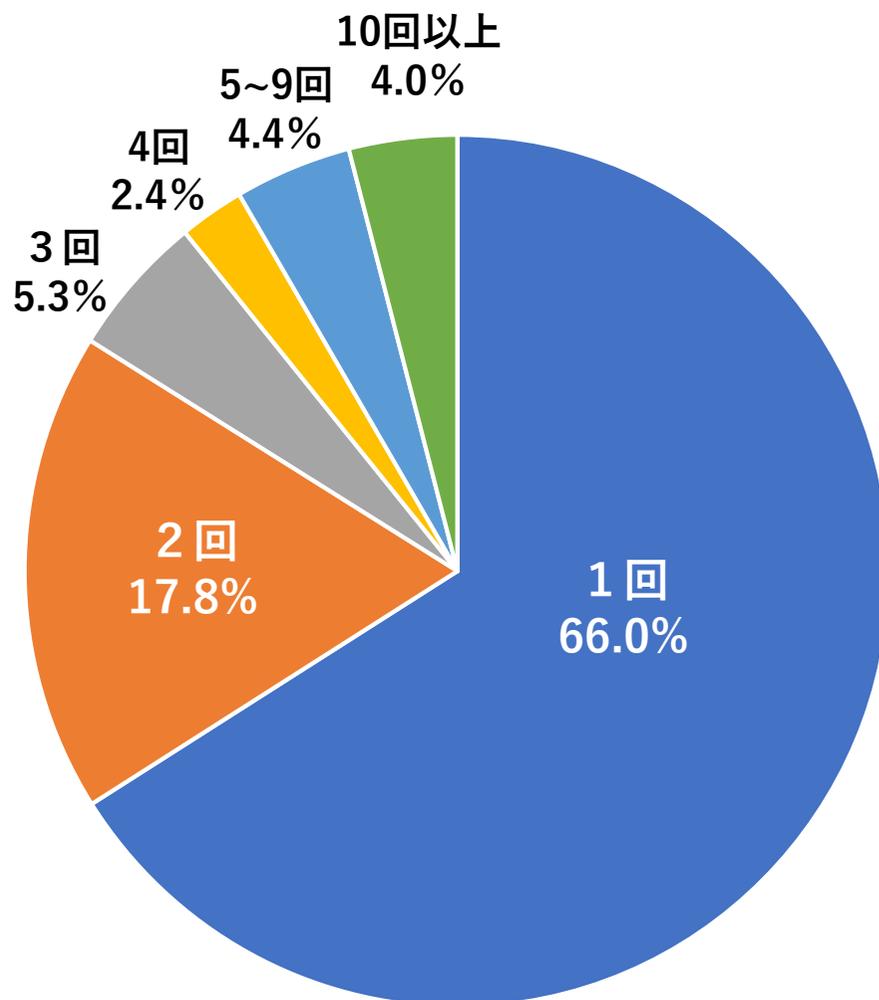
NO	国・地域名	構成比
26	ポーランド	0.55%
27	インド	0.53%
28	ポルトガル	0.52%
29	アラブ首長国連邦	0.52%
30	ブラジル	0.45%
31	イスラエル	0.39%
32	サウジアラビア	0.33%
33	マカオ	0.31%
34	ニュージーランド	0.29%
35	ルクセンブルク	0.25%
36	デンマーク	0.24%
37	スウェーデン	0.22%
38	スロバキア	0.22%
39	ルーマニア	0.19%
40	ハンガリー	0.18%
41	アイスランド	0.17%
42	ノルウェー	0.14%
43	アイルランド	0.14%
44	コロンビア	0.14%
45	フィンランド	0.12%
46	スロベニア	0.11%
47	リトアニア	0.10%
48	アルゼンチン	0.10%
49	クウェート	0.10%
50	チリ	0.10%

# (参考) 万博IDに基づく来場者の性別

※万博IDでは性別を選択



# (参考) 万博IDあたりの来場回数



万博IDあたりの  
平均来場回数 **2.3回**  
(最多来場回数 **184回**)

(参考)

- ・通期パスの平均来場回数 **11.8回**
- ・夏パスの平均来場回数 **3.8回**

## 2. 関係者入場証（AD証）の発行実績

➤ 会期前後を含む期間において、会場内に入退場が必要な関係者に対して入場証を発行。

AD証の種類	枚数
パーマネントパス発行枚数	143,372
デイパス発行枚数	381,534
サイトアクセスパス発行枚数	82,225
<b>総合計</b>	<b>607,131</b>

\* 発行枚数には、再発行・未引換含む。

(参考)

- ・パーマネントパス：本博覧会関係者のうち、長期間入場する関係者に対して交付される関係者入場証
- ・デイパス：本博覧会関係者のうち、短期間限定で入場する関係者に対して交付される関係者入場証
- ・サイトアクセスパス：本博覧会関係者のうち、【会期前】【会期後】に入場する関係者（「パーマネントパス」保持者は除く）に対して交付される関係者入場証

【パーマネントパス】



【デイパス】

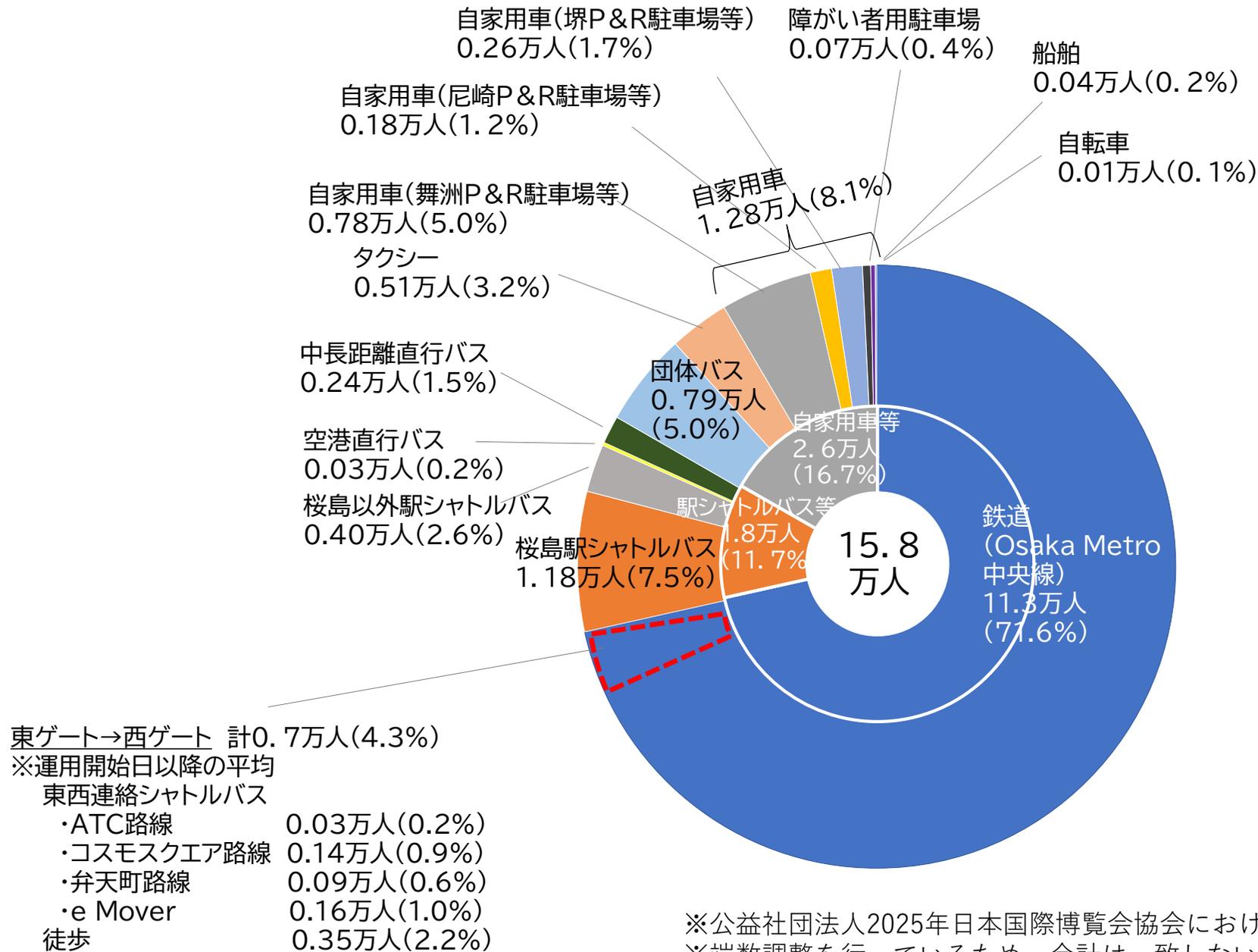


【サイトアクセスパス】



# 3. 来場者の交通手段の割合 (4/13~10/13の全体平均機関分担率)

▶ 最も多い交通手段としては、**鉄道 (Osaka Metro 中央線) が全体の71.6%**を占める。



※公益社団法人2025年日本国際博覧会協会における推計  
 ※端数調整を行っているため、合計は一致しない

# 会場運営に関するデータ

# 1-1. 賓客対応（海外賓客①：ND/SD）

- ▶ ナショナルデー（ND）を中心に、海外から**国王、皇太子その他の王族や大統領、首相等の国家元首級**を含む多くの要人が来訪。会場内外で様々なレベルでの「万博外交」を実施
  - ✓ 期間中に会場を訪問した**国家元首・首脳級は79か国・2国際機関の計91名**
  - ✓ うちND/SDには**計69名の国王・皇太子、大統領等の国家元首・首脳級が出席**
  - ✓ ND/SD以外にも**19か国及び1国際機関から22名の国家元首・首脳級が来場**

## < 国家元首・首脳級が参加したND/SD（67カ国・1国際機関 計69名） > ※サンマリノは2名の執政（国家元首）が参加

4月14日(月)	トルクメニスタン<大統領>	6月10日(火)	ギニア共和国<首相>	8月5日(火)	ウクライナ<副首相>
4月18日(金)	トンガ王国<皇太子>	6月11日(水)	コソボ共和国<大統領>	8月9日(土)	バルー共和国<大統領>
4月21日(月)	ボリビア多民族国<副大統領>	6月12日(木)	フィンランド共和国<大統領>	8月18日(月)	タイ王国<副首相>
4月24日(木)	デンマーク王国<国王>	6月16日(月)	モザンビーク共和国<首相>	8月22日(金)	国際連合(UN)<事務総長>
4月28日(月)	パラオ共和国<大統領>	6月20日(金)	ドイツ連邦共和国<大統領>	8月25日(月)	セネガル共和国<大統領>
5月3日(土)	サンマリノ共和国<執政(国家元首)>	6月27日(金)	タジキスタン共和国<第一副首相>	8月28日(木)	東ティモール民主共和国<大統領>
5月7日(水)	ヨルダン<皇太子>	6月28日(土)	モナコ公国<モナコ公>	8月30日(土)	セントルシア<副首相>
5月10日(土)	ギニアビサウ共和国<大統領>	6月29日(日)	バチカン市国<國務長官(首相相当)>	8月31日(日)	モルドバ共和国<首相>
5月12日(月)	チリ共和国<大統領>	6月30日(月)	コンゴ民主共和国<首相>	9月3日(水)	オーストラリア連邦<総督>
5月14日(水)	スウェーデン王国<国王>	7月1日(火)	レソト王国<国王>	9月5日(金)	アルメニア共和国<首相>
5月18日(日)	ブルガリア共和国<大統領>	7月5日(土)	カンボジア王国<副首相>	9月6日(土)	パナマ共和国<大統領>
5月19日(月)	パラグアイ共和国<大統領>	7月10日(木)	アルジェリア民主人民共和国<首相>	9月9日(火)	ベトナム社会主義共和国<副首相>
5月20日(火)	ラトビア共和国<大統領>	7月11日(金)	中華人民共和国<國務院副総理>	9月10日(水)	スロバキア共和国<大統領>
5月21日(水)	オランダ王国<国王>	7月15日(火)	赤道ギニア共和国<副大統領>	9月14日(日)	ベルギー王国<副首相>
5月23日(金)	オーストリア共和国<大統領>	7月16日(水)	ジンバブエ共和国<大統領>	9月15日(月)	セルビア共和国<大統領>
5月24日(土)	ハンガリー<大統領>	7月21日(月)	パプアニューギニア独立国<首相>	9月18日(木)	バーレーン王国<皇太子兼首相>
5月25日(日)	タンザニア連合共和国<首相>	7月24日(木)	チェコ共和国<大統領>	9月19日(金)	アラブ首長国連邦<アブダビ首長国皇太子>
5月26日(月)	モンテネグロ<首相>	7月25日(金)	キューバ共和国<副首相>	9月21日(日)	クロアチア共和国<首相>
5月29日(木)	アイスランド<大統領>	7月26日(土)	ガボン共和国<副大統領>	9月25日(木)	フィジー共和国<副首相>
5月30日(金)	ルクセンブルク大公国<大公>	7月27日(日)	モンゴル国<副首相>	9月27日(土)	スリランカ民主社会主義共和国<大統領>
6月3日(火)	エスワティニ王国<首相>	7月31日(木)	ミクロネシア連邦<大統領>	10月8日(水)	ウガンダ共和国<首相>
6月6日(金)	キルギス共和国<内閣副議長>	8月2日(土)	マリ共和国<首相>	10月11日(土)	ハイチ共和国<暫定大統領評議会議長>
6月9日(月)	グアテマラ共和国<大統領>	8月3日(日)	バリーズ<首相>		

# 1-2. 賓客対応（海外賓客②：ND/SD以外）

< ND/SD以外の機会に来訪した国家元首・首脳級（19か国及び1国際機関 計22名） >

国名・組織名	地域	氏名・姓名	役職
インドネシア共和国	アジア	プラボウォ・スビアント	大統領
シンガポール	アジア	ガン・キムヨン	副首相兼貿易産業大臣
フィリピン	アジア	フェルディナンド・マルコス	大統領
マレーシア	アジア	ファディラ・ユソフ	副首相兼エネルギー移行・水変革大臣
ミクロネシア連邦	大洋州	アレン・B・パリク	副大統領
アイルランド	欧州	ミホル・マーティン	首相
イタリア共和国	欧州	マッテオ・サルヴィーニ	副首相兼インフラ・運輸大臣
オランダ王国	欧州	ディック・スホーフ	首相
スウェーデン王国	欧州	ヴィクトリア	皇太子
セルビア共和国	欧州	シニシャ・マーリ	第一副首相兼財務大臣
ポーランド共和国	欧州	クシシュトフ・ガフコフスキ	副首相兼デジタル化大臣
ポルトガル	欧州	ルイス・モンテネグロ	首相
リトアニア共和国	欧州	ギターナス・ナウセーダ	大統領
ルクセンブルク大公国	欧州	リュック・フリーデン	首相
ルクセンブルク大公国	欧州	ギヨーム	皇太子
欧州連合（EU）	欧州	ウアズラ・フォン・デア・ライエン	欧州委員会委員長
欧州連合（EU）	欧州	アントニオ・コスタ	欧州理事会議長
アラブ首長国連邦	中東	ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム	副大統領兼首相
クウェート国	中東	サバーハ・ハーリド	皇太子
ベナン	アフリカ	マリナム・チャビ・タラタ	副大統領
ジンバブエ共和国	アフリカ	ケンボ・キャンベル・ドゥギシ・モハディ	副大統領
コロンビア共和国	中南米	グスタボ・フランシスコ・ペトロ・ウレゴ	大統領

# 1-3. 賓客対応（国内賓客）

- ▶ 天皇・皇后両陛下、秋篠宮皇嗣・同妃殿下がお揃いになった開会式をはじめとして、会期前から会期中を通じて、**皇族方 11方が24回**にわたり、会場を御訪問された。
- ▶ **内閣総理大臣、大臣、副大臣、政務官、国会議員、地方自治体首長をはじめ国内の要人も、多数、会場に来訪された。**

## < 皇族方の行幸啓、お成り >

天皇皇后両陛下	4月11～12日 開会式 10月6日
秋篠宮皇嗣殿下 (名誉総裁)	3月12日 4月11～12日 開会式 7月3日 ジャパンデー 10月13日 閉会式 (以上、秋篠宮皇嗣同妃両殿下) 9月25日 (秋篠宮皇嗣殿下、悠仁親王殿下)

愛子内親王殿下、秋篠宮皇嗣妃殿下、佳子内親王殿下、悠仁親王殿下、寛仁親王妃殿下、彬子女王殿下、高円宮妃殿下、承子女王殿下

## < 会期中に協会儀典が接遇を行った国内賓客 >

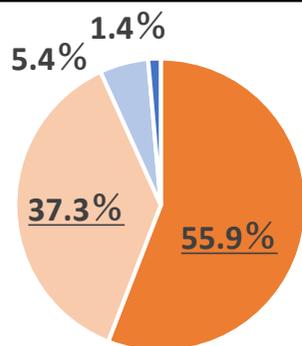
カテゴリー	(延べ人数)
皇族	39名
三権の長	7名
三権の長の経験者	5名
衆・参議院副議長	2名
大臣・副大臣・政務官	106名
国会議員	303名
都道府県・政令指定都市の首長及び議会議長	129名
主要な経済団体の長	17名
その他(各界の分野で顕著な功績があった人物等)	64名
合計	672名

## 2. 会場ボランティア活動

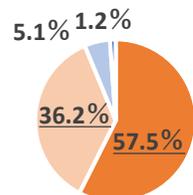
- ボランティアの活動人数：**10,851人（延べ70,304人）**。1人あたり、約**6.5日**活動。
- 活動内容は、①会場内における案内・歓迎活動、②会場内施設の運営補助活動（アクセシビリティセンター、迷子/ベビーセンター、医療救護施設、リユース食器回収拠点）
- 閉幕前後に実施したアンケートの結果では、**ボランティア活動全体**について、**9割以上の方が満足**。

### ◆ 活動満足度について

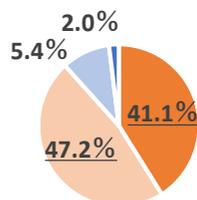
ボランティア活動全体の満足度



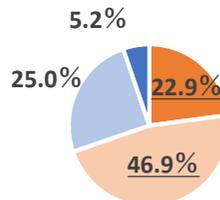
来場者との交流



ボランティア同士の交流



外国の方との交流



(凡例) 非常に満足 やや満足 あまり満足していない 満足していない

### 満足できた主な理由

- **お客さまの笑顔とありがとうの言葉**がとても嬉しかった。
- ここでしか出来ない、**貴重な体験が出来た**。
- **ボランティアの方々と情報交換や一緒に活動できたこと**が楽しい思い出となった。
- 歓迎グッズの充実など**参加する度に活動内容が改善**されていて、よく考えてくれていると感じた。
- 万博スタッフ、**運営側の工夫を伺えてよかった**と思う。

### 満足できなかった主な理由

- 来場者の動向によって**活動が無い時間帯もあった**。
- 暑さ対策のためだと思うが、休憩時間が多く、**もう少し活動時間を長くして欲しかった**。

※回答者数:3,823人(回答率35%)

# 3. 忘れ物、迷子・迷い人対策

## 忘れ物対策

- 会期中の忘れ物の総数は、**約14.3万件**。
- 忘れ物のカテゴリーの上位は、**ハンカチ・タオル、帽子、傘類、カード類等**。
- 会場外からの問い合わせが想定以上に多く、一時はIP電話の回線がパンクし、外部からの問合せ手段がない状態となったが、**7月下旬以降、公式HPへ専用の問い合わせフォームを設立するなどの対策**を取ることにより、より多くの返還につながった。



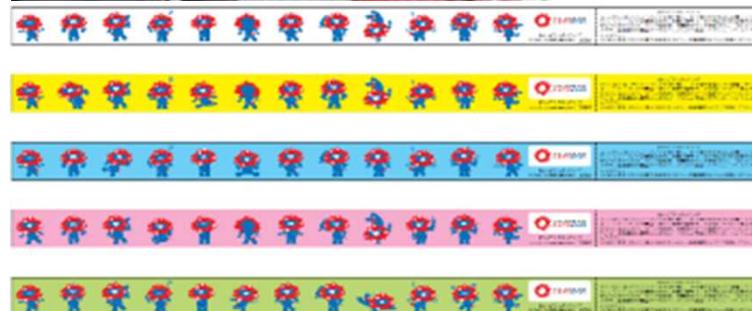
忘れ物センターの様子

## 迷子・迷い人対策

- 迷子・迷い人の総数は、**迷子捜索：1,841件、迷子保護：1,003件**。
- 迷子リストバンドの配布数は、**約25万枚**。登録実績は**約7万6千700件**。約3.26人に一人が登録
- 色とりどりのリストバンドは、選ぶ楽しみもあり、子供たちにも好評だった。
- リストバンドによる即時解決は、上記の迷子保護数以外に一日5件程度。



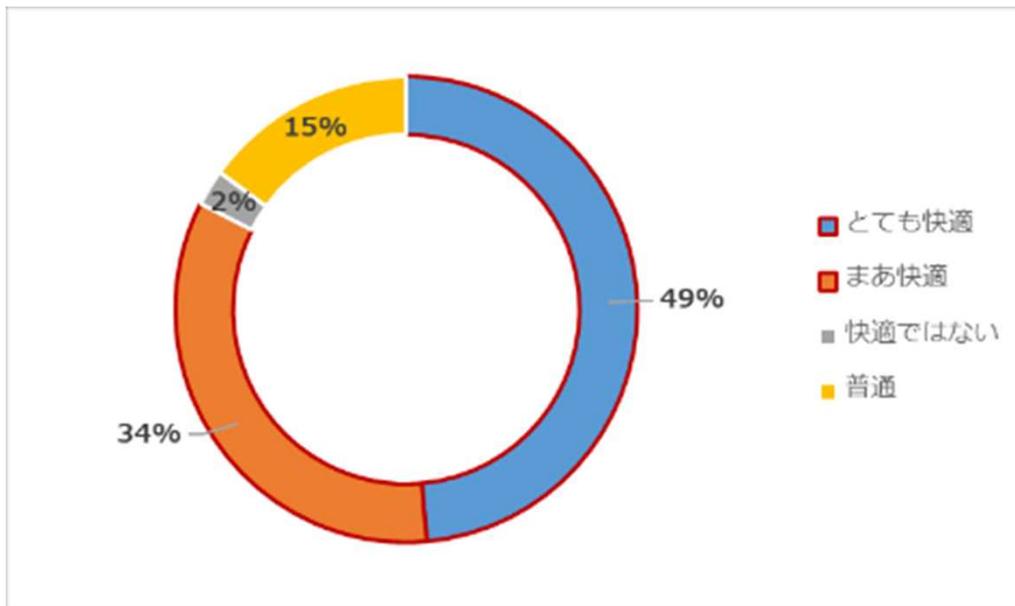
※迷子リストバンドとは、保護者がスマートフォンで裏面のQRコードを読み取り、連絡先を事前登録することで、迷子発生時に迅速な対応を行うことができる仕組み。



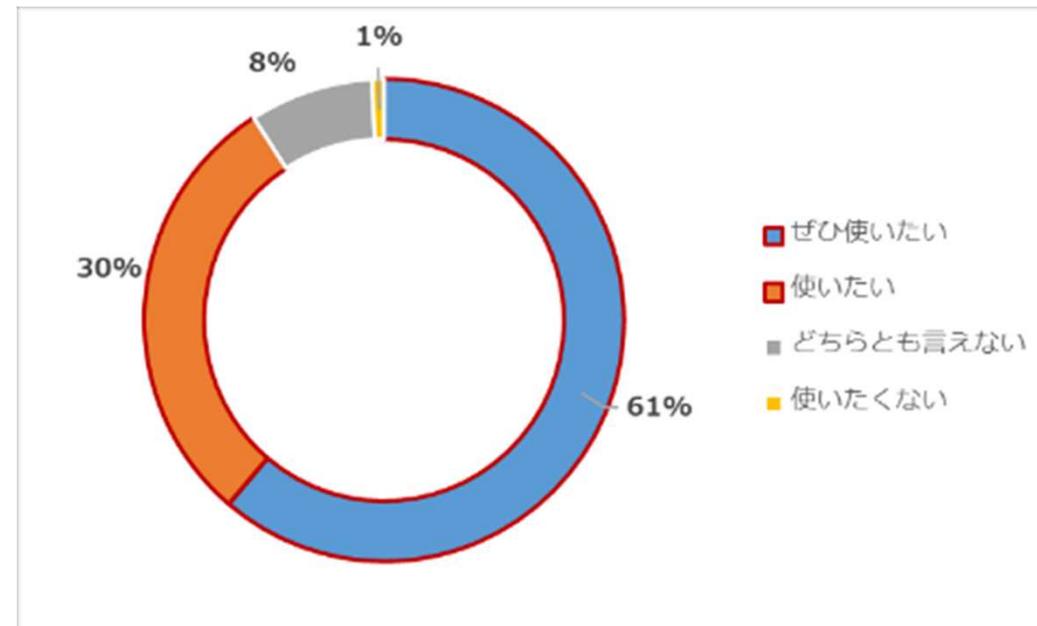
## 4. 全面的キャッシュレス決済実施による効果等

- 大阪・関西万博では、会場内において、現金を扱わない全面的キャッシュレス決済を採用した。
- EXPO2025デジタルウォレット利用者を対象としたアンケートによると、万博会場でのキャッシュレス決済は、**来場者に非常に高い満足度をもたらした**ことが示された。
- 来場者のキャッシュレス決済に対しては、「**会場での体験が快適になった**」が8割超と高い評価を得た。さらに、「**今後、日常生活でもキャッシュレス決済を利用したい**」が9割を超えるなど、万博をきっかけに日常利用へと行動が変化する可能性が示された。

Q. キャッシュレス決済によって  
会場での体験は快適になったか。



Q. 今後普段の生活でも  
キャッシュレス決済を活用したいか。



調査方法：EXPO2025デジタルウォレットアプリでのオンラインアンケート  
アンケート期間：10/1～10/13  
有効回答数：10,633人

# 5 - 1. 会期中の安全確保状況

- ▶ 危機管理センターを中心に、各機関と連携して会場内の安全を確保。公式参加者とは、隔週開催のセキュリティブリーフィングにおいて情報交換を実施。

## 1 警備

- ・協会警備隊（1日約2,000人）が、東西ゲート、会場内、各イベント、会場周囲、協会施設を警戒し、雑踏の整理、傷病者の搬送等に従事。
- ・事故・トラブル等は593件。傷病者搬送は約12,000件、国内外要人364人の周辺を警戒。

## 2 防災

- ・気象状況を常時監視し、雷雲の接近や強風に伴う来場者のリング上からの避難措置等を実施（雷雲19回、強風8回）。
- ・大規模災害に備え、会場内に90万食の食料・水等を備蓄。8月13日の大阪メトロ運行支障に伴い飲料水を配布。

## 3 医療救護

- ・会場内8か所の医療救護施設において24,366人（1日平均132人）の傷病者に対応（場外搬送673名）。AEDによる蘇生は4名。
- ・救護隊、軽EV救急車により迅速な対応を実現。
- ・熱中症様の症状を訴える人の増加に伴い、休憩所を追加設定。熱中症疑いと医師の診断を受けた方は732名、うち場外に搬送された方は88名。

## 5 - 2. 会期中の安全確保状況

### 4 会場衛生

- ・ 会場内サーベイランス（関係従事者の健康管理情報、診療概況サーベイランス）を実施、麻しん患者（1名）発生時に接触者の健康観察を実施し新たな感染者の発生なし。

### 5 会場内他機関の活動状況

会場警察隊 (大阪府警察)	会場内の警戒や周辺交通対策に従事し、刑法犯 <u>147件</u> 、特別法犯 <u>30件</u> を認知。交通事故は <u>368件</u> 。会期中に <u>262件の警衛・警護</u> を実施。
万博消防センター (大阪市消防局)	<u>火災3件、救助6件、救急搬送747人</u> 、自火報発報や異臭事案に対応したほか、各施設に対する防火指導も実施。
海上保安庁	巡視船艇が周辺海域を警戒し、会場に接近する船舶に対して <u>319件</u> の注意喚起等を実施。
会場衛生監視センター (大阪市保健所)	飲食店や各施設の立入検査を実施（食中毒発生なし）。レジオネラ属菌の指針値超過事例は <u>1件</u> 。

# (参考) 来場者向けの暑熱対策

▶ 熱中症リスクの軽減を図り、来場者の皆様に安心して万博を楽しんでいただけるよう、**会場全体で暑熱対策を実施。**

## 1. 日陰の創出・送風設備・給水設備の充実

### ●会場内ハード対策

- ・リング下の活用（多数のベンチの設置、暑熱グッズ・飲料等の販売）
- ・園路等へのパラソル（**300台超**）ほか日除けの設置
- ・園路等へのミストファンの設置（**約30台**）、休憩所などへのミスト設備・スポットエアコンの設置
- ・EVバス休憩所の設置（**2台**）



### ●東エントランス広場

- ・スポットエアコンによる送風（**約40台**）
- ・日傘の貸し出し（**約3,000本**）
- ・東エントランス広場東棟に空調完備の一時休憩所を設置

### ●第二交通ターミナル～西エントランス広場

- ・歩行者動線上におけるミストファンの設置（**18台**）
- ・エントランス広場におけるスポットエアコンによる送風（**約20台**）



### ●給水設備

- ・自動販売機：**248台** ・その他の給水設備（マイボトル給水機等）：**計86台**（※令和7年8月末時点）

※協会HPにて、マップ形式で設置状況を掲載。

## 2. 来場者サービスの充実

### ●情報発信

【来場前】熱中症予防に関するHP上での情報発信、来場者向けメール配信による注意喚起を実施。

【会場内】暑さの段階に応じた放送をゲート前（**開場前10分、開場後8分間隔**）、会場内（**毎時1回**）にて実施。

### ●熱中症警戒アラートの情報提供

- 熱中症警戒アラートが発表された日については、①会場内放送、②会場ボランティアによる呼びかけ、③Visitorsでの発信により情報提供を強化。

HPでの情報発信



## 3. 医療・救護体制の整備

会場内**8ヶ所**の**医療救護施設**で**対応できる体制**を構築。うち3か所は医師を配置し、脱水症状等を認める患者に対して点滴等を行える体制で運営。

※上記のほかに各パビリオン等の個別の施設においても暑熱対策を実施

# 6-1. 万博会場内の廃棄物排出量とその抑制の取組

➤ **一人当たりの廃棄物排出量は、会期前の想定値より低く抑えることができた。**理由としては、マイボトルの利用促進や使い捨てプラスチック食器の利用を削減を目的としたリユース食器の導入などの取組の実施があげられる。

	排出量 (t)	原単位 (g/人)	来場者数 (人)
会期前想定	8266.5	293.13	28,200,000
実績	4601.3	158.57	29,017,924
差異	-3665.2	-134.56	+817,924

≪期間≫4月13日～10月20日

- ・実績はサブストックヤードに持ち込まれた重量で、参加者が外部へ委託処理した廃棄物は含まない。
- ・会期前想定は、来場者数2,820万人で算出。
- ・実際の来場者数は2,820万人とは異なるため、排出量を来場者数で除算し一人あたりの排出量（原単位）で比較。

## 排出量抑制の取組 (マイボトルの利用促進)

- ・博覧会協会は、来場者へマイボトルの持ち込みを推奨するとともに、会場内に給水スポットやマイボトル洗浄機を設けるなど、来場者がマイボトルを使用できる環境を整備。

⇒ペットボトルの利用量を削減



給水機



マイボトル洗浄機



ウォーターサーバー

## 6-2. 温室効果ガス(GHG)排出量とその抑制の取組

- 万博事業から直接もしくは間接的に排出される温室効果ガスは、予測値より**低く抑えることができた**。理由としては、各施設での高効率な空調機器の採用や会場に供給される電気を非化石電源由来にするなどの取組があげられる。

算定項目	GHG排出量(t-CO <sub>2</sub> e)	
	BAU* <sup>1</sup>	実績値* <sup>2</sup>
<b>Scope 1</b> 会場内の施設で使用された熱源機器での都市ガス等の燃料や、会場内の車両で使用されたガソリン等の燃料の燃焼など、万博事業から直接排出される温室効果ガス	<b>5,213</b>	<b>3,389</b>
<b>Scope 2</b> 会場内で使用された電気などが製造される際に発生する、万博事業から間接的に排出される温室効果ガス	<b>33,919</b>	<b>1,232</b>

\*1 省エネや再エネ導入等の特別な対策を実施しないケースでの予測値

\*2 2025年11月26日時点での集計値

### 排出量抑制の取組

#### ○Scope 1排出量

各施設での高効率な空調機器の採用や、会場内の熱供給機器の運用の適正化等の取組により、排出量を抑制した。

#### ○Scope 2排出量

会場に供給される電気を非化石電源由来のものとするなどの取組により、大幅に排出量を抑制した。

※残余排出量については、カーボンクレジット等を調達しこれをオフセットする。

現時点での調達量は約3千トン。残る分についてもクレジット等を調達する予定。

# 6-3. 清掃スタッフ、廃棄物管理スタッフの活動

- ▶ 大阪・関西万博では、**延べ7万人を超える**
  - ・主に、来場者に対するごみ種類ごとの分別誘導案内、床拭き、トイレ清掃等を行う**清掃スタッフ**
  - ・主に、会場内のストックヤードへの廃棄物の運搬等を行う**廃棄物管理スタッフ**が活動した。

会期中の延べ活動人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
清掃スタッフ数	4,502	7,733	7,775	7,845	8,138	8,389	3,802	<b>48,184</b>
廃棄物管理スタッフ数	2,400	4,157	4,081	4,229	4,187	4,158	1,531	<b>24,743</b>



ごみの分別誘導



床拭き作業



ごみ箱ロボットの使用



廃棄物のメインストックヤード



ストックヤードの様子



設置されたごみ箱

# 7. オールインクルーシブな取組

- 大阪・関西万博を開催するにあたり、ユニバーサルデザイン検討会（全3回）、交通アクセスユニバーサルデザイン検討会（全5回）及びユニバーサルサービス検討会（全12回）を開催。すべての人が安全・快適に過ごすことができるよう、障がい当事者や学識経験者等の意見を踏まえて検討を深め、ガイドラインの策定等を行った。
- 会期中には実際に NaviLensコードの設置などを実施し、オールインクルーシブな万博を実現した。その結果、大阪・関西万博では、多くの障がい者の方にも来場いただくことができた。（特別割引入場券の販売枚数約**63.3万枚**）

## NaviLensコード等の設置

- NaviLensコード（視覚障がい者、多言語向けの移動を支援するアプリのQRコード）を会場内のトイレ等のパブリックスペースに計188コード設置。日本館や大阪ヘルスケアパビリオンでも設置が採用されていた。
- shikAIコード（視覚障がいがある方向けに音声で目的地まで案内をしてくれるQRコード）を会場内の点字ブロック上等のパブリックスペースに計1,181枚設置。（貼り付け箇所：380箇所）



NaviLensコード



shikAIコード

## バリアフリーマップ等の配布

- 移動が困難な方向けに、バリアフリーマップを配布。（日本語版7,403部、英語567部）
- 感覚過敏の方向けに、センサーマップを配布。（日本語版2,269部、英語版367部）
- 視覚による情報が得にくい方向けに、触知図を設置。（利用回数123回）

## 車いす、ベビーカーの貸し出し

- 会場内では、車いすやベビーカーの貸し出しを行った。
- ベビーカーの貸し出し数は会期通じて約**9.1万回**
- 車いすの貸し出し数は、1日最大656台。会期通じて**利用回数8.4万回**。

# イベント等に関するデータ

# 1. 会期中イベントの実施実績 (4月13日から10月13日まで)

▶ 連日、会場内の催事施設などで様々な主体によるイベントが実施され、盛況のうちに閉幕を迎えた。

催事施設など	回数	集客数	主なイベント (回数)
EXPOホール	199回	364,145人	ナショナルデー (3回)、BIEデー、ジャパンデー、Physical Twin Symphony(22回)、日本国内の地域イベント、よしもと新喜劇 (5回)、各国の音楽イベントやビジネスイベント
ナショナルデーホール	276回	162,691人	ナショナルデー・スペシャルデー(160回)
EXPOアリーナ	165回	989,024人	大阪ウィーク (春・夏・秋)、Ado OPENING SPECIAL LIVE、U-NEXT MUSIC FES (6回)、LDH DAY SPECIAL “Jr. EXILE LIVE”
EXPOメッセ	270回	2,276,505人	未来づくりロボットWeek、Beyond 5G ready ショーケース、Japan Expo Paris in Osaka 2025、大相撲 大阪・関西万博場所
ギャラリーWEST	142回	346,246人	ふとももEXPO(22日間)、絵師100人展(7日間)
ギャラリーEAST	154回	444,779人	生け花の根源 池坊展(8日間)、人形浄瑠璃文楽ミニ公演(5日間)
ポップアップステージ (5か所)	986回	268,935人	USJ「ハロウィーン・ホラー・ナイト」出張イベント、各国の音楽イベント、伝統芸能
フェスティバル・ステーション	356回	305,157人	関西 12 局ラジオ合同特番「KANSAI EXPO RADIO」、各国の音楽イベント、体験イベント、観光ブース
ウォータープラザ (昼間)	996回	1,065,620人 *	水と空気のシンフォニー(875回)、水と空気のマジカルダンス (121回)
アオと夜の虹のパレード	285回	1,515,700人 *	1日2回
EXPOプロジェクションマッピング	365回	86,500人	1日2回
One World、One Planet.	184回	—	ドローン有(127回)、ドローン無(57回)
花火	67回	—	
パレード	55回	—	公式参加者パレード、フラッグパレード (閉幕日)
万博サウナ	954回	13,356人	太陽のつぼみ (1日6回)
その他	19回		1万人の第九、大屋根リング盆踊り、プラスエキスポ2025

\* ウォータープラザ護岸の予約観覧エリア・自由観覧エリアと護岸周辺を集計

# (参考) イベントの様子 (1)

## ■ ナショナルデー・スペシャルデー (BIEデー・ジャパンデー含む)

・日替わりで公式参加者等が自国文化に対する理解を深められるような伝統的な音楽や踊り等を披露。

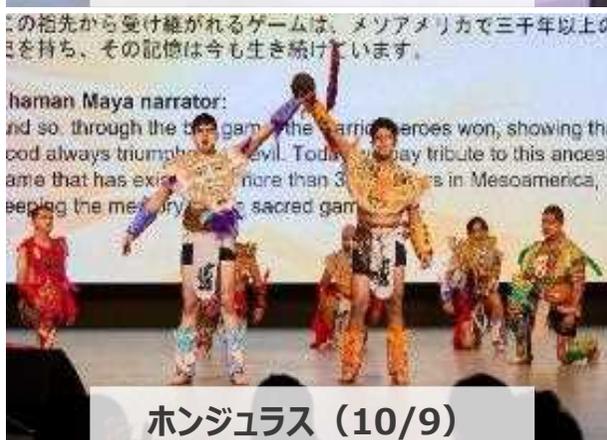
・会期中**165回**開催され、多くの来場者で賑わった。



ポーランド (10/1)



マダガスカル (10/7)



ホンジュラス (10/9)



ウガンダ (10/8)



BIE (10/12)

## ■ 閉会式

・「For the Futures」をテーマに、最終日に実施。

・秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席のもと、石破総理、国会議員、自治体、経済界関係者、公式参加国など**約1,200人**が出席。



# (参考) イベントの様子 (2)

## ■ 閉幕日イベント

- ・西ゲート広場を出発し、ポップアップステージ西、大屋根リング下を時計回りで巡る形で、フラッグパレードを実施。
- ・「One World, One Planet.」もドローンショーで、ミヤクミヤクが浮かび上がる特別な演出で実施し、多くの来場者で賑わった。(来場者数24万4,094人、うちAD証36,205人)



One World, One Planet.



フラッグパレード

## 2. テーマウィークプログラム

- ▶ テーマウィークでは、**SDGsなどで掲げられている人類共通の課題**を大阪・関西万博のテーマ及びサブテーマを用いて**8つのテーマ**を設定。
- ▶ 各テーマごとに「**問い**」を立て、テーマウィークで行う全てのプログラムを通じて目指すべき方向性を描き出すことを目標として実施した。
  - ・テーマウィークプログラム総数：**429プログラム**
  - ※上記のうち、協会主体のアジェンダ2025プログラム数：101、公式参加者によるプログラム数：189、会場外で関連プログラムとして実施されたテーマウィークコネクトプログラム数：35
  - ・登壇者数 **2,653人**、参加者数 **約700万人**（うちリアル参加 約160万人）

### 8つのテーマ概要と、それぞれの「問い」



# (参考) 「平和と人権ウィーク」プログラム例

○2025年8月12日(火)

(登壇者) 中満 泉 (モデレーター) : 国連事務次長・軍縮担当上級代表  
金本 弘 : 日本被団協代表理事、愛知県原水爆被災者の会理事長  
近藤 紘子 : What Divides Us/エグゼクティブ プロデューサー  
西前 拓 : 1 FUTURE 共同代表  
シンシア・ヴェリコ : 国連人権高等弁務官事務所東南アジア事務所地域代表  
イワルド・エルマン : エルマンピースセンター  
ユリス・リチャード : 国連軍縮局 (UNODA) コンサルタント

## 【概 要】

本セッション「人権の尊重・保障」では、戦争・差別・技術の脅威など現代社会が直面する課題に対し、人間の尊厳を守るための道が議論された。全体を通じて「平和は制度ではなく尊厳と人権の保障に根ざすべき」との認識を共有。被爆者金本氏は自身と姉との体験を通じ、核兵器を「絶対悪」と断言し、記憶の継承と行動を訴えた。中満泉氏は「平和・人間の安全保障・尊厳」の三柱を提示し、新技術の軍事利用に倫理的枠組みが必要と強調。近藤紘子氏は被爆体験から和解と共生の重要性を語り、芸術による記憶継承を紹介。西前拓氏は映像による証言記録の意義を述べ、「忘却は暴力の再生産」と警告した。ヴェリコ氏とエルマン氏は信頼の再構築と若者・女性の役割を強調。リチャード氏はAI兵器など新技術の人権リスクを指摘し、国際的規制を提唱。議論の結論は「記憶・信頼・対話」が人権と平和の基盤であり、市民一人ひとりの行動が未来を形づくるという点で一致した。



### 3. 「TEAM EXPO 2025」プログラム、ベストプラクティス

- 「TEAM EXPO 2025」プログラムは、会期前から多様な人たちがチームを組み、共創チャレンジを行い、多彩な活動で大阪・関西万博とその先の未来に挑む、みんながつくる参加型プログラム。
  - 共創チャレンジ総登録数：**2,492件**（国内 2,397件、海外 95件）
  - 共創パートナー総登録数：**439件**（国内 437件、海外 2件）
- 大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現するプロジェクトとして、ベストプラクティスを**25件**選んだ。
- 会期中は「フューチャーライフヴィレッジ」パビリオンにて展示発表を行った。
- BIE（国際博覧会事務局／本部：フランス）から「TEAM EXPO 2025」プログラムやベストプラクティスと**いった市民社会参加活動の功績として、『シルバーメダル』を受賞。**

#### 「TEAM EXPO 2025」プログラム 会場参加



#### ベストプラクティス 会場展示



# 4. バーチャル万博開催実績

➤ インクルーシブな万博を実現する屋台骨としての役割を果たし、**総アクセス数 3,183万回**を達成。

バーチャル万博事業※1  
総アクセス数

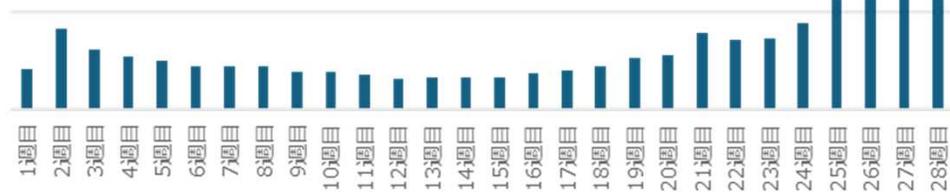
**3,183万回**

バーチャル万博アプリ  
延べ来場者数※2

**461万人**

アプリ来場者数推移

【凡例】  
1週目：4/3-4/12までの10日間  
2週目以降27週目まで：各7日間  
28週目：10/12-13の2日間



バーチャル万博アプリ評価：累計ダウンロード数115万DL超

大阪・関西万博バーチャル会場では、338の出展者が集うメタースペース空間を展開し、世界194カ国・地域から合計3,183万アクセス、延べ461万人の来場を達成し、名実と共に世界最大級のメタースペースイベントとなりました。

※1：バーチャル万博事業として協会が行ったオンラインプログラムを指し、バーチャル万博アプリ、バーチャル万博公式HPやSNS投稿へのアクセスです。  
 ※2：リアル会場で実施したイベントの延べ来場者数381,564人を除きます。  
 ※3：APPLION (<https://applion.jp/>) (10月17時点確認) データより

カテゴリ	配信ストア	アプリ評価	月間ダウンロードランキング (日本) ※3		ユーザー比率
			カテゴリ別	無料アプリ全体	
SP	App Store (iPhone)	高評価 <b>4.3/5.0</b>	エンターテインメント <b>2位</b>	<b>7位</b>	<b>92%</b>
	App Store (iPad)	高評価 <b>4.3/5.0</b>	エンターテインメント <b>2位</b>	<b>5位</b>	
	Play Store (Android)	高評価 <b>4.2/5.0</b>	イベント <b>1位</b>	<b>15位</b>	
PC	PC/PCVR	- (バーチャル万博公式HPにてアプリ配信のためデータ無し)			<b>7%</b>
VR	Meta Store	2.1/5.0	-	-	<b>1%</b>

# (参考) バーチャル万博出展者一覧

▶ バーチャル万博へパビリオン/ルーム/コンテンツ掲載を行ったバーチャル万博出展者は総勢338者。

## バーチャル万博出展者

総勢 338 者

### 公式参加者 (166)

アイスランド、アイルランド、アゼルバイジャン共和国、アメリカ合衆国、アラブ首長国連邦、アルジェリア民主人民共和国、アルメニア共和国、アンゴラ共和国、アンティグア・バーブーダ、イエメン共和国、イスラエル国、イタリア共和国、インド共和国、インドネシア共和国、ウガンダ共和国、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、ウルグアイ東方共和国、英国 (グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)、エジプト・アラブ共和国、エスワティニ王国、エチオピア連邦民主共和国、オーストラリア連邦、オーストリア共和国、オマーン国、オランダ王国、カーボベルデ共和国、ガーナ共和国、ガイアナ協同共和国、カザフスタン共和国、カタール国、カナダ、ガボン共和国、カメルーン共和国、ガンビア共和国、カンボジア王国、北マケドニア共和国、ギニア共和国、ギニアビサウ共和国、キューバ共和国、キルギス共和国、グアテマラ共和国、クウェート国、グレナダ、クロアチア共和国、ケニア共和国、コートジボワール共和国、コンゴ共和国、コモロ連合、コロンビア共和国、コンゴ民主共和国、サウジアラビア王国、サモア独立国、サントメ・プリンシペ民主共和国、ザンビア共和国、サンマリノ共和国、シエラレオネ共和国、ジブチ共和国、ジャマイカ、シンガポール共和国、ジンバブエ共和国、スイス連邦、スウェーデン王国、スーダン共和国、スペイン王国、スリナム共和国、スリランカ民主主義主義共和国、スロバキア共和国、スロベニア共和国、セーシェル共和国、赤道ギニア共和国、セネガル共和国、セルビア共和国、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント及びグレナディーン諸島、セントルシア、ソマリア連邦共和国、ソロモン諸島、タイ王国、大韓民国、タジキスタン共和国、タンザニア連合共和国、チェコ共和国、チャド共和国、中央アフリカ共和国、中華人民共和国、チュニジア共和国、チリ共和国、ツバル、デンマーク王国、ドイツ連邦共和国、トーゴ共和国、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ共和国、トルクメニスタン、トルコ共和国、トンガ王国、ナイジェリア連邦共和国、ナウル共和国、ネパール、ルウェー王国、バーレーン王国、ハイチ共和国、パキスタン・イスラム共和国、パチカン市国、パナマ共和国、パナアツ共和国、バプアニューギニア独立国、パラオ共和国、パラグアイ共和国、バルバドス、パレスチナ、ハンガリー、バングラデシュ人民共和国、東ティモール民主共和国、フィジー共和国、フィリピン共和国、フィンランド共和国、ブータン王国、ブラジル連邦共和国、フランス共和国、ブルガリア共和国、ブルキナファソ、ブルネイ・ダルサラーム国、ブルンジ共和国、ベトナム社会主義共和国、ベナン共和国、ペリーズ、ペルー共和国、ベルギー王国、ポーランド共和国、ポリビア多民族国、ポルトガル共和国、ホンジュラス共和国、マーシャル諸島共和国、マダガスカル共和国、マラウイ共和国、マリ共和国、マルタ共和国、マレーシア、ミクロネシア連邦、南スーダン共和国、モーリシャス共和国、モーリタニア・イスラム共和国、モザンビーク共和国、モナコ公国、モルドバ共和国、モンゴル国、モンテネグロ、ヨルダン、ラオス人民民主共和国、ラトビア共和国、リトアニア共和国、リベリア共和国、ルーマニア、ルクセンブルク大公国、ルワンダ共和国、レソト王国、イーター国際核融合エネルギー機構、国際科学技術センター、太陽に関する国際的な同盟、東南アジア諸国連合、万博博物館\*1、欧州連合、国際赤十字・赤新月社連盟、国際連合

### シグネチャーパビリオン・民間パビリオン・団体パビリオン (25)

河森館、河瀬館、宮田館、小山館、石黒館、中島館、福岡館、落合館、パナソニックホールディングス株式会社、一般社団法人大阪外食産業協会、一般社団法人日本ガス協会、株式会社パソナグループ、株式会社バンダイナムコホールディングス、吉本興業ホールディングス株式会社、玉山デジタルテック株式会社、三菱大阪・関西万博総合委員会、住友 EXPO2025 推進委員会、電気事業連合会、特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン、NTT株式会社、飯田グループホールディングス株式会社、関西広域連合館、大阪府・大阪市館、日本館、ウーマンズパビリオン

※1:国際機関としてカウント ※2:公益財団法人JKAは3事業で出展 ※3:フューチャーライブヴェリッジは3事業で出展

※4:協賛ボード参加者とは、ブロンズスポンサー以上で歓迎の島内に協賛ボードのみを設置した参加者を指す ※5:NTT株式会社は2事業でカウント

### 協会事業出展者・協賛出展者 (33)

マスターライセンスオフィス、フューチャーライブヴェリッジ (フューチャーライブエクスベリエンス/「TEAM EXPOパビリオン」/「ベストプラクティス」)\*3、テーマウィークスタジオ、未来の都市、OneWorld,OnePlanet、静けさの森インスタレーション、SDGsキャンパ、デジタルウォレットハウス、ジャパンマテリアル株式会社、大日本印刷株式会社、TOPPANホールディングス株式会社、株式会社村田製作所、株式会社セブン・イレブン・ジャパン、阪急阪神ホールディングス株式会社、読売新聞社、株式会社NTTドコモ、サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、アサヒグループジャパン株式会社、NTTアーバンソリューションズ株式会社、オリックス株式会社、川崎重工工業株式会社、株式会社神戸製鋼所、公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)、日本特殊陶業株式会社、公益財団法人JKA\*2、日本電気株式会社、株式会社りそな銀行、株式会社大阪メトロアドエラ

### 協賛ボード参画者 (107) ※4

株式会社 長谷工コーポレーション、大和ハウス工業株式会社、株式会社大林組、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社ダイセル、NTT株式会社\*5、江崎グリコ株式会社、大塚製薬株式会社、くら寿司株式会社、ココロ株式会社、塩野義製薬株式会社、シスメックス株式会社、株式会社資生堂、一般社団法人 全国介護事業者連盟万博コンソーシアム2025、株式会社竹中工務店、株式会社デンソー、株式会社ニチレイフーズ、株式会社FOOD & LIFE COMPANIES、イビデン株式会社、オリバス株式会社、京セラ株式会社、株式会社サステナブルパビリオン2025、株式会社ジェイテクト、セコム株式会社、大同生命保険株式会社、T S U B A S A アライアンス株式会社、DMG森精機株式会社、東武トップツアーズ株式会社、東和薬品株式会社、TOPPANホールディングス株式会社、奈良商工会議所、ニチコン株式会社、ひかりのくに株式会社、フクシマガリレイ株式会社、株式会社フジキン、株式会社堀場製作所、ミズノ株式会社、株式会社みずほ銀行、ウシオ電機株式会社、株式会社クボタ、KDDI株式会社、株式会社 日立製作所、丸紅株式会社 & Vertical Aerospace Group Ltd.、株式会社Soracole、ANAホールディングス株式会社 & Joby Aviation Inc.、岩谷産業株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、鹿島建設株式会社、シスコシステムズ合同会社、株式会社SkyDrive、ダイハツ工業株式会社、TOPPANホールディングス株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社 I H I、カナデア株式会社、株式会社商船三井、積水化学工業株式会社、ヤマハ株式会社、公益財団法人黒田緑化事業団、青木あすなる建設株式会社、株式会社 小松製作所、長田広告株式会社、関西電力送配電株式会社、株式会社きんでん、CPコンクリートコンソーシアム、前田道路株式会社、株式会社三井住友銀行、SBIホールディングス株式会社、株式会社 EVERING、株式会社大阪マルビル、大和ハウス工業株式会社、株式会社エイチ・アイ・エス、関西エアポート株式会社、長田広告株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、大阪ガス株式会社、ケイミー株式会社、SANEI株式会社、TOTO株式会社、株式会社 西島製作所、アルインコ株式会社、エースジャパン株式会社、株式会社JT、セコム株式会社、株式会社ゼンリン、総合警備保障株式会社、TOA株式会社、株式会社HashPort、株式会社V & A Japan、メロウエー株式会社、株式会社モリタホールディングス、日本気象株式会社、イオンモール株式会社、株式会社キャリアリンク、京阪ホールディングス株式会社、株式会社W TOKYO、株式会社ヒット、株式会社モリサウ、アズビル株式会社、出光興産株式会社、小野薬品工業株式会社、コスモエネルギーホールディングス株式会社、電源開発株式会社、富士電機株式会社、ポストコンサルティンググループ、三菱ロジスネクスト株式会社

### 催事参加 (7)

お菓子で世界にスマイルプロジェクト、常葉大学造形学部村井貴デザイン研究室、内閣府科学技術・イノベーション推進事務局SIP/BRIDGE総括、NTT株式会社、一般社団法人日本福祉医療ファッショ協会、阪神高速道路株式会社、宮崎県総合政策部

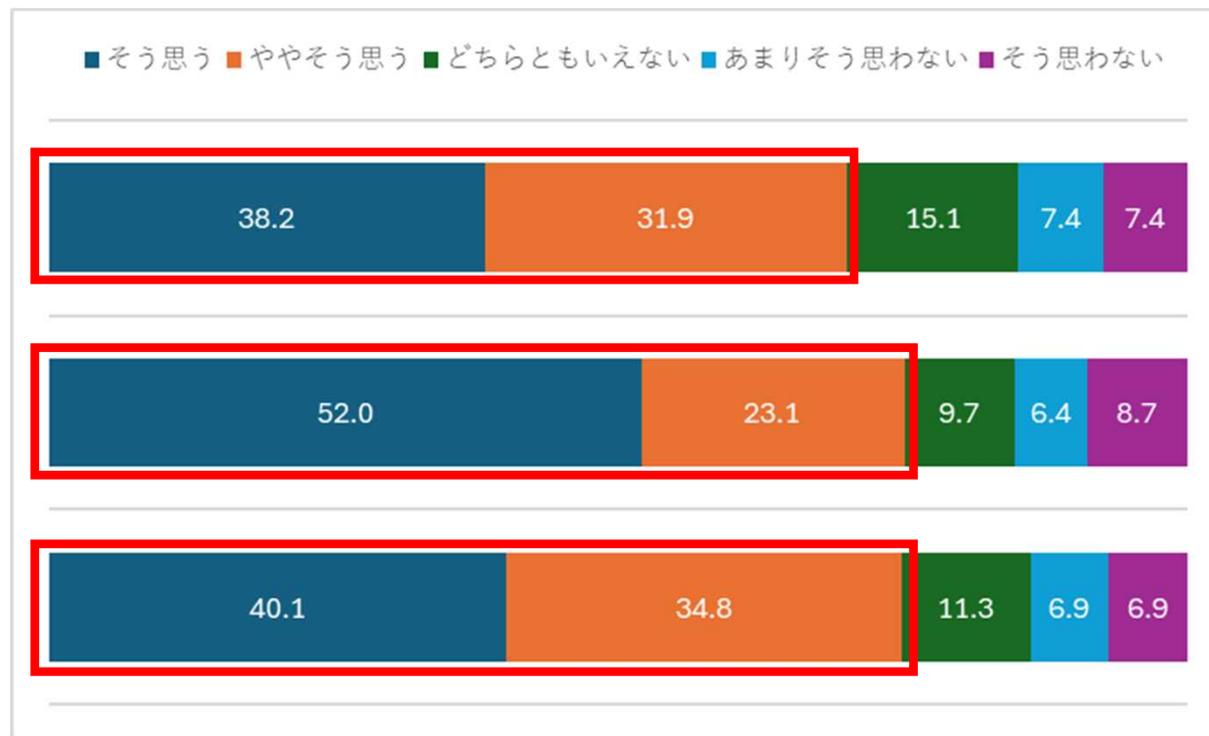
# 5. 万博への推奨度・再来場意向・満足度

➤ 来場者へのアンケート（開幕から閉幕まで）によると、平均7割を超える来場者から、「家族や友人等に勧めたい」、「再来場したい」、「満足した」、という結果を得ている。

【EXPO 2025大阪・関西万博】を家族・友人・知人またはSNSで勧めたい

【EXPO 2025大阪・関西万博】にまた来場したい

【EXPO 2025大阪・関西万博】に総合的に満足した



⇒ 最終日(10/13)の総合満足度は、92.8%に!

アンケート期間：4/13～10/13  
n数：1,190,801人

# (参考) 感動・喜び・満足などのお声

1. 大屋根リング：壮大で眺望が素晴らしいだけでなく、日除けや雨除けとして機能性も高い
2. パビリオン：各国の文化や先端技術に触れ、多様な体験ができて感動した
3. スタッフ：接客対応がますます洗練されており、多言語対応や障がい者への配慮もあり安心できた
4. イベント・ショー：様々なイベント・ショーや花火など、迫力と美しさで楽しめた
5. 会場全体：多くの休憩所や給水設備、ゴミやトイレの管理が徹底され快適に過ごせた

## 【実際の声】

- ◆ 世界中の様々な国の人々が万博という1つの目的のために考えて行動して会場ができていることに、とても感動した。
- ◆ 地球規模で将来を考えていく大切さを色々な国、観点から知った。最新の技術や取組みも、自分で見て、感じる機会だった。
- ◆ 小学生の息子は万博の最後が寂しく、子供にとっても印象深く、満足度が高かったのだと思う。万博のレガシーは、きっと子供達の中に残って、将来のイノベーションに繋がってゆくのだろうと感じた。
- ◆ 価値観がめちゃくちゃ変わった。現在過去未来を駆け抜けたような感覚になれ、自分にできることを何かしたいと思った。
- ◆ 万博が新しい未来へ向かっての始まりだと痛感し、今自分が出来る事から始めていこうと感じた。目一杯楽しみながら、今そして未来へを考えることが出来る万博だった。
- ◆ いのちをテーマに掲げられた万博。楽しいだけでなく、生きることの意味や感動があり、自分を振り返る良い機会になった
- ◆ 半年の間に臨機応変に対応されていたことを実感。万博開催に尽力された全ての方、開催中に関わった全スタッフの「人のチカラ」にすごく感動し満足！
- ◆ 警備・バス関係者の方々、ゲートやボランティアの皆さん、会場内のスタッフや万博を支えて下さった全ての方に、お疲れ様でしたと申し上げたい。有り難うございました。
- ◆ 万博に参加できたことに心から感謝。非常に多くの人で賑わっていたが、各国の文化や人々とのふれあいが刺激的で、家族で楽しむことができた。素晴らしい機会を本当にありがとうございました
- ◆ 行くほどにまた行きたいと思わせる場所だった。私達の中でずっとずっと生きていくと思う。一生に残る思い出ありがとう。

## 報告事項 2

公式記録関連の制作物の件

# 公式記録関連の制作物

## ①公式記録集（A4変型版 全ページカラー）

約600ページ 日本語版、英語版

大阪・関西万博開催の価値や開催による影響などをわかりやすくストーリーとして伝える第1部と、万博に関する様々な事柄をアーカイブとして伝える第2部の2部構成

## ②公式記録写真集（A4変型版 全ページカラー）

約300ページ 日英併記版

デイリーハイライト編とコンテンツ編（施設・イベント等）の2部構成

## ③公式記録映像集（ブルーレイディスク）

約90分 日本語版、英語版

大阪・関西万博の感動・熱気、多彩な姿を臨場感ある映像で収録

2026年秋頃 発行予定

（配布先）

- ・公式参加者/出展者等
- ・公共図書館等 予定

## ④インタビュー動画

本編（30分）

プロデューサー、公式参加者など（20数名程度）

2026年春頃 公開予定

（公式ウェブサイト、  
公式YouTubeチャンネル想定）

（参考）政府における記録関連の制作物

会場内やパビリオン・施設等の外観・内観のVR動画（内閣官房）、会場全体の3D都市モデル、点群データ（国土交通省）

※上記の内容・構成等については今後変更になる可能性あり 報2-1

## 報告事項 3

### 海外パビリオンの状況の件

# 海外パビリオンの状況について

## タイプB及びタイプCの内装撤去

- ・公式参加者によるタイプB（13か国、3機関）及びタイプC（94か国・地域、4機関）の内装展示の撤去については、ガイドラインに定める2025年11月30日までに完了した。
- ・協会によるタイプCの展示空間内部の間仕切り壁等の解体を実施中（公式参加者施工ではない）
- ・2026年1月以降に、協会が建設した建物本体の解体が行われる予定。

## パビリオン建設工事代金の支払い

協会や関係行政機関に対して工事代金の支払いについて相談があったもの	11か国の海外パビリオン工事 （アンゴラ、インド、ウズベキスタン、セルビア、タイ、中国、ドイツ、米国、ポーランド、マルタ、ルーマニア） ※質問主意書に対する答弁書（8月15日閣議決定）より
協会の対応	契約当事者ではない中、万博の主催者としてできる限りの対応を行っているところ。 ➤ 相談者の負担軽減等のため、大阪府や経済産業省等の関係行政機関とともに一体的に相談を受ける体制を整備・運用 ➤ 関係者からの契約関係や支払い状況に関する情報収集、必要に応じた公式参加者への働きかけ ➤ 大阪府や国を始めとする建設業法上の許認可権限を有する行政機関に情報提供 ➤ 建設工事請負契約に係る紛争の審査会や相談窓口、融資制度に関する情報提供

# 海外パビリオンの状況について

(参考) 「万博パビリオン建設工事等の未払いに関する一体的な相談について」 (6月26日大阪府知事メディア対応時配布資料)

## 万博パビリオン建設工事等の未払いに関する一体的な相談について

相談者の負担を軽減するとともに、効率的な相談を実施するため、万博協会で、万博パビリオン等建設工事の未払いに関する相談を受け付け、万博協会、大阪府、国等の関係者が一堂に会して相談に対応

### 一体的な相談対応

#### 万博協会で相談受付

事案に応じた  
一体的な  
相談の場を提供

#### 万博協会

- 相談の場を設定し、円滑な相談のコーディネート
- 公式参加者への働きかけ

#### 経済産業省

- 公式参加者への働きかけ
- 下請取引に関する事(建設業法に関するものを除く)
- 資金繰りに関すること

#### 大阪府

##### 都市整備部

- 建設工事の請負契約に関する事

##### 商工労働部

- 下請取引に関する事
- 資金繰りに関すること

#### 国土交通省 他都道府県

- 【建設業許可が国土交通大臣・他都道府県知事の場合】
- 建設工事の請負契約に関する事

## 報告事項 4

協会施設・設備等のリユース実施状況の件

# 協会施設・設備等のリユース実施状況について

- 大屋根リングについては、これまで3回の公募を実施し約3,300m<sup>3</sup>の譲渡を予定している。リユース解体工程での破損等を想定した予備品(最大600m<sup>3</sup>)を供給し、追加コストなしで第4期公募(2026.1月予定)を実施する。
- カテゴリー1(施設等)、カテゴリー2(建材・設備)、カテゴリー3(什器・備品)に分類し、リユース公募を実施してきた。

年	2024						2025										2026							
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
施設等の移築																								
建材・設備のリユース																								
什器・備品のリユース																								

The chart illustrates the timeline for the reuse of association facilities and equipment. It is divided into three main periods: 2024, 2025, and 2026. The 2025 period is further divided into the '万博開催期間' (Expo period) and the '解体期間' (Dismantling period). The 2026 period is also marked as the '解体期間'. The chart shows the timing of '問合せ対応' (Inquiry response) and '出品⇒順次公募' (Output ⇒ Sequential public bidding) for three categories: 施設等の移築 (Relocation of facilities), 建材・設備のリユース (Reuse of building materials and equipment), and 什器・備品のリユース (Reuse of fixtures and equipment).

# 協会施設・設備等のリユース実施状況について（大屋根リング公募）

大屋根リング公募（第1～3期）の譲渡先

譲渡先	譲渡量 (m3)
大阪府・大阪市 (2)	105
地方公共団体 (大阪府・大阪市以外) (22)	1,658
その他公共的団体 (4)、民間・個人 (16)	1,546
合計 (44)	3,309

残需要に対応するため2026.1月から第4期公募予定



- ① GREEN×EXPO 2027における  
大型モニュメントの資材(鹿島建設(株))  
「2025大阪・関西博から  
2027横浜園芸博へのハードレガシー継承」



図は鹿島建設(株)提供



- ② 震災・豪雨被害の復興公営住宅の資材  
(石川県珠洲市(株)坂茂建築設計支援))  
「災害復興への再利用」



図は珠洲市、(株)坂茂建築設計提供

## その他の再利用用途

- ③ 第76回全国植樹祭えひめ2026で天皇皇后両陛下の御歩道やステージ整備に再利用（愛媛県）  
「大屋根リングに使用された愛媛県産材（CLT）の再利用／愛媛県の林業・木材産業の魅力発信」
- ④ 浪江駅前芝生広場のモニュメントなど（福島県浪江町）  
「大屋根リング集成材の一部は浪江町で製造→浪江町に戻ってきた木材を復興のために再利用」

# 協会施設・設備等のリユース実施状況について（シグネチャーパビリオン関係）

## シグネチャーパビリオンのリユース状況

パビリオン名	主なリユース対象	用途(予定)
いのちめぐる冒険(河森館)	「セル」など	沖縄県中城村立中学校整備事業での利用など
EARTH MART(小山館)	茅葺など	日本民家集落博物館(大阪府) GREEN×EXPO 2027での利用(国交省)
いのちの遊び場 クラゲ館(中島館)	屋根など	福山市「子ども未来館(仮称)」での利用など
いのち動的平衡館(福岡館)	クラスラ(立体的シアターシステム)	今後、巡回展示を計画 (一般財団法人いのち動的平衡財団)
いのちの未来(石黒館)	アンドロイド7体など	けいはんな学研都市に移設。巡回展示を計画 (京都府、いのちの未来研究所)
null <sup>2</sup> (落合館)	ロボットアームなど	落札者選定中
Dialogue Theater - いのちのあかし - (河瀬館)	イチヨウの木、植栽	落札者選定中

その他公募準備中の案件がある。

### いのちめぐる冒険(河森館)のセルのリユース(イメージ)



©小野寺匠吾建築設計事務所

### EARTH MART(萱屋根)



### いのちの遊び場クラゲ館(大屋根)



# 協会施設・設備等のリユース実施状況について（その他施設）

## その他施設のリユース状況

施設名	主なリユース対象	用途(予定)
EXPO ナショナルデーホール「レイガーデン」	天井角材など	公共施設オープンエリアの木質仕上げ箇所に利用
トイレW41(トイレ5)	一部ユニット	大阪府立花の文化園への移設など
ポップアップステージ東外	ドーム部	道の駅のトイレで活用予定
EXPOアリーナ「Matsuri」	音響機材	国内、アジア、アメリカでの音響活動で活用予定
トイレF43(トイレ6)	杉板、樹木など	施設建材としての利用 神社境内への移植

トイレW41(トイレ5)



EXPOアリーナ(メインスピーカー)



ポップアップステージ東外(ドーム部)



# 協会施設・設備等のリユース実施状況について（建材・設備）

## 【建材・設備等のリユース】（暫定）

- 万博サーキュラーマーケット「ミyak市！」を立ち上げ、協賛者開発のシステム上で出品、入札管理
- 2025.3～10月にかけて、12回に分けて745点を出品し、313点の応札あり。  
（ベンチ100台、椅子100脚などを1点として出品している例あり）
- 出品総数は約8,400点に上り、約4,900点が落札され、多数の建材・設備等のリユースを行った。

### 落札率が高く、かつ落札数が多い事例



ベンチ

出品 3,460台  
落札 3,410台



椅子(脚あり)

出品 682脚  
落札 662脚



照明柱

出品 147本  
落札 147本



テーブルセット・ガーデンパラソル

出品 128台  
落札 128台



# 協会施設・設備等のリユース実施状況について（什器・備品等）

## 【什器・備品等のリユース】

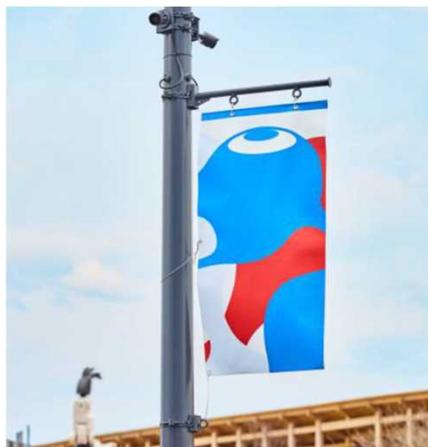
- 解体工事を必要としない、比較的小型で軽量の万博において使用した什器・備品等について、2025年10月～2026年2月に公募(出品総数792点)を予定。
- 公募はマク市！サイトを中心に、協会ホームページなどで実施。うち、企業・個人等への公募は、認知度の高い既存のECサイト(協賛者であるLINEヤフーが運営管理するYahoo！オークション)も活用。幅広い層への周知を図る。

## <什器・備品等のリユース 出品物の例>

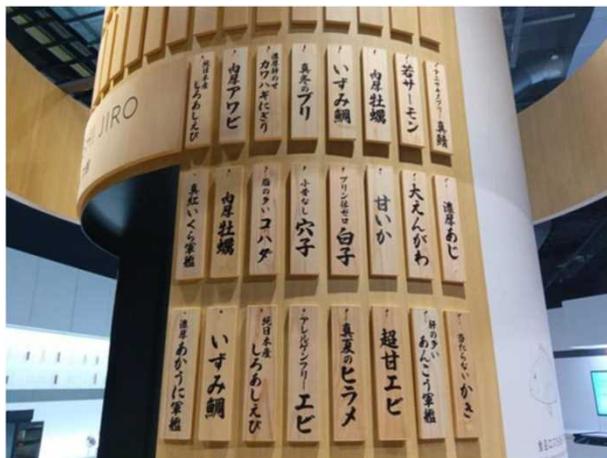
- ・協会関連の制作物(マクミyak像, バナーフラッグ, フェンスカバー 等)
- ・シグネチャーパビリオンの制作物(卵目玉焼き型ベンチ, 吊り卵, 吊り魚, 寿司ネタ札 等)
- ・ICT機器, 通信機器, オフィス什器、その他備品(PC, プロジェクタ, 顔認証カメラ, VRゴーグル, 職員机 等)



協会関連の制作物  
(マクミyak像)



協会関連の制作物  
(バナーフラッグ)



シグネチャーパビリオンの制作物(寿司ネタ札)



職員机

# 協会施設・設備等のリユース実施状況について

## 協会施設・設備等のリユース実施状況(まとめ)

カテゴリー1(施設移築など) ※協会HPでの公募

	取り組み内容	今後の予定
大屋根リング	2025.6月～11月にかけて第1～3期公募実施済み(約3,300m <sup>3</sup> を譲渡予定)	残需要に対応するため2026.1月から第4期公募を予定
	北東部(約200m)を残置予定	大阪府・大阪市と具体的な調整
樹木	2025.7月～10月にかけてランドスケープの高木と中低木の公募実施済み(高木約460本、中低木約600株を譲渡予定)	公募、契約候補者の選定終了
	静けさの森樹木について可能な限り残置する方向で大阪府市と調整中。	大阪府・大阪市と具体的な調整
シグネチャーパビリオン	2025.8月～12月にかけて施設の一部移築や特徴的な設備について公募実施済み。	全公募開始済み、今後、契約候補者の選定予定
その他施設	2025.8月～12月にかけて催事場の建材等、若手建築家施設の一部移築について公募実施済み。	公募終了、一部について、契約候補者の選定が残っている。

カテゴリー2(建材・設備リユース) ※協賛企業のシステムを用いた公募

建材・設備等	2025.3月～10月にかけて12回の公募を実施し、出品総数約8,400点に対し、落札総数約4,900点。	公募終了、一部について、契約候補者の選定が残っている。
--------	---	-----------------------------

カテゴリー3(什器・備品リユース) ※協賛企業のシステムを用いた公募とヤフーオークション(協賛)を用いた公募の併用

什器・備品等	2025年10月から2026年2月まで2回の公募(各公募2回の入札、出品総数792点)を実施予定。	2026年2月まで公募を実施予定
--------	---	------------------

## 報告事項 5

### 財務状況の件

# 運営費の執行状況について

# 運営費の執行状況（2025年11月末）

（単位：億円）

執行項目	契約済(2025年11月末)	今後の予定				総合計
		会期中までに実施した事業に係る精算等		閉幕後から協会清算までの運営費		
	金額	予定額	主な内容	予定額	主な内容	
<b>会場管理費</b>	<b>360</b>	<b>3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物管理業務</li> <li>・委託業務の精算（スタッフ残業代） ほか</li> </ul>	<b>11</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費</li> <li>・ICT-PF関係 ほか</li> </ul>	<b>374</b>
会場運営管理・来客対応費	190					
ICT関連費	170					
<b>事業運営費</b>	<b>128</b>	<b>3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・催事管理センター運営</li> <li>・公式参加者、BIE対応関連費 ほか</li> </ul>	<b>0</b>	-	<b>131</b>
共創事業費	27					
テーマ事業費	40					
催事費	39					
住宅・公式参加国関係費	22					
<b>営業関係費</b>	<b>86</b>	<b>0</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP運用</li> <li>・商標登録関連 ほか</li> </ul>	<b>8</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ運営、サーバ維持管理</li> <li>・メディア広報</li> <li>・公式記録作成 ほか</li> </ul>	<b>94</b>
広報宣伝費	29					
入場券関係費	57					
<b>輸送管理費</b>	<b>187</b>	<b>43</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜島シャトルバス対策（運行補助）</li> <li>・P&amp;R駐車場（赤字補填） ほか</li> </ul>	<b>0</b>	-	<b>230</b>
管理関係費	145					
		<b>9</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物品等の処分及び弁償に係る費用</li> <li>・法務関連費用 ほか</li> </ul>	<b>177</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉幕後の人件費</li> <li>・租税公課（消費税等）</li> <li>・BIEへの追加納付</li> <li>・オフィス賃料 ほか</li> </ul>	<b>331</b>
<b>合 計</b>	<b>906</b>					
		<b>58</b>		<b>196</b>		<b>1,160</b>

執行率(11月末)

**78.1%** ※1 今後の予定の内訳については現時点での計画額であり、今後執行過程において変わりうるもの

※2 一部、内訳端数調整有

# 運営費の収支見込

- 今般、閉幕後における請求・精算等を進めた結果、収支見込みの変動があったため報告を行う。
- なお、現在も精算手続きが継続しており、支出面では不確定要素（人件費・データ保存・租税公課等）も多いことから精査必要。今後も変動可能性あり。

## 収入

**計画値1,160億円から約+320億円となる見込※  
(前回見込+90億円)**

(単位：億円)

(金額単位：億円)	資金 計画	最新見込み (2025/12)	
			計画比
運営費収入	<b>1,160</b>	<b>1,480</b>	<b>+320</b>
入場券売上	<b>969</b>	<b>1,195</b>	<b>+226</b>
その他収入	<b>191</b>	<b>285</b>	<b>+94</b>
ロイヤリティ収入	<b>80</b>	<b>162</b>	<b>+82</b>
ライセンス事業収入	<b>30</b>	<b>63</b>	<b>+33</b>
供給処理施設収入 (光熱水費)	<b>31</b>	<b>13</b>	<b>▲18</b>
その他	<b>50</b>	<b>47</b>	<b>▲3</b>

## 支出

**計画値1,160億円から最大▲50億円となる可能性  
有り※ (前回見込±0億円)**

- 協会は**2027**年度まで解体・撤去作業もあり存続することから、会期後ランニングコスト等も踏まえて算出。
- 会期中業務の精算も継続中。
- 閉幕後の人件費・データ保存・租税公課等の不確定要素があり、今後精査が必要。

※ 収入・支出は現時点の見込であり、いずれも変動する可能性有り

## <参考資料> 入場券販売実績

- 教育旅行の参加実績や旅行会社による販売実績等を踏まえ、確定した入場券販売実績は下記の通り。

販売チャネル	販売目標 (前売)	販売実績		
		前売実績	会期中実績	
<b>総数</b>	<b>2300万枚</b> (1400万枚)	<b>約2225万枚</b>	<b>約969万枚</b>	<b>約1256万枚</b>
直接販売		約 753万枚	約655万枚	約 98万枚
公式web販売		約1160万枚	約194万枚	約966万枚
旅行会社等委託販売		約 298万枚	約120万枚	約178万枚
ゲート前での当日販売		約 14万枚	-	約 14万枚

※ 委託販売のうち、コンビニ等でのチケット引換券の販売実績は約22万枚、EXPO Quickでの販売実績は約20万枚

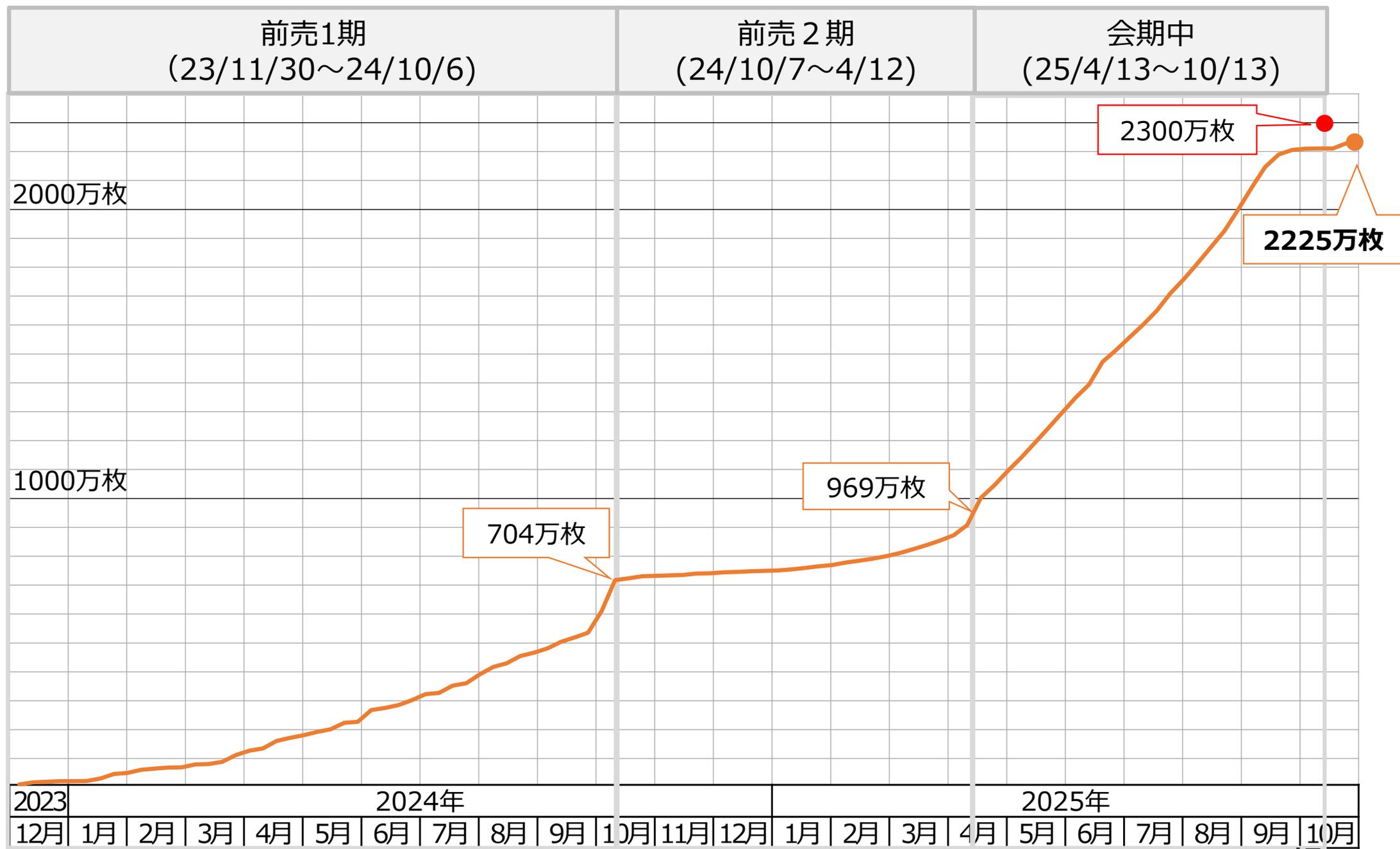
### (参考) 未利用のチケット枚数について

来場実績を踏まえた未利用チケット枚数の推計は、約195万枚 (約8.8%)

## <参考資料> 入場券販売実績（券種別）

券種	販売実績		(単位：枚)	
		割合	前売実績	会期中実績
			(2023年11月30日 ～2025年4月12日)	(2025年4月13日 ～2025年10月13日)
<b>全券種合計</b>	22,251,054		9,692,401	12,558,653
開幕券	461,608	2.1%	454,949	6,659
前期券	1,100,685	4.9%	1,100,685	0
一日券	10,449,828	47.0%	7,613,333	2,836,495
特別割引券	632,895	2.8%	74,700	558,195
平日券	4,507,671	20.3%		4,507,671
夜間券	2,136,311	9.6%		2,136,311
夏パス	277,566	1.2%	34,507	243,059
通期パス	404,393	1.8%	57,866	346,527
一般団体割引券	466,359	2.1%	45,003	421,356
前期学校団体割引券	548,976	2.5%	23,289	525,687
後期学校団体割引券	225,193	1.0%	4,428	220,765
3歳以下無料券	472,215	2.1%	53,151	419,064
こども招待一日券	492,291	2.2%	222,750	269,541
おとな招待一日券	19,558	0.1%	7,740	11,818
招待夏パス	55,505	0.2%		55,505

# <参考資料> 入場券販売の推移



## ＜参考資料＞ライセンス事業の売上・収入について

### 1. ライセンス事業による売上 (2023年4月～2025年10月末まで)

○会場外 公式ライセンス事業 売上： 696億円  
(55.9%)

○会場内 公式ライセンス事業 売上： 550億円  
(44.1%)

計：1,246億円

※製造ベース売上

### 2. ライセンス事業による協会収入 (2023年4月～2025年10月末まで)

○会場外 公式ライセンス事業 収入： 23.97億円  
(40.1%)

○会場内 公式ライセンス事業 収入： 35.78億円  
(59.9%)

計：59.75億円

# 会場建設費の執行状況（2025年11月末）

（単位：億円）

執行項目	契約済			今後の予定		執行予定額	
	金額	主な内容	前回は (2025年9月末)	小計	主な内容		
<b>大工区</b>	1,269		+ 7	121	・各施設解体工事変更対応 ・リユース対応 ・会場基盤撤去工事 他	1,390	
PW北東工区	356		+ 3				
PW南東工区	293	・大屋根（リング）					
PW西工区	332	・パビリオンB、C	+ 1				
GW工区	166	・管理施設、ゲート施設等の整備	+ 1				
静けさの森工区等	34	・メタン対策					
会場附帯施設等整備	64	・附帯整備					
会場施設等維持補修業務	17	（各種サイン・舗装・休憩所等）					
会場基盤撤去	7		+ 2				
<b>主要施設</b>	287			7	・各施設解体工事変更対応 他	294	
大催事場	93						
小催事場	50	・各施設整備					
迎賓館	39						
テーマ館	53						
若手建築家施設	52	・サテライトスタジオ、休憩所等(20棟)					
<b>土木工区</b>	110	・園路基盤整備、水道引込 ・雨水管、污水管、給水管、 熱供給管、電気管路、通信管路		▲ 1	・水道分担金還付 他	109	
<b>インフラ設備</b> （電気・熱供給、通信、警備設備 等）	247	・電気(引込含)・熱供給・通信設備 ・水質改善設備 ・警備設備等	+ 3	3	・解体工事変更対応 他	250	
<b>交通施設</b>	173	・会場外駐車場等整備、付帯設備 ・桜島駅乗降場整備 ・万博アクセスルート整備		4	・解体工事変更対応 他	177	
<b>環境評価、委託関係</b>	61	・基本設計業務 ・環境影響評価業務 ・プロジェクトマネジメント、コストマネジメント業務		1	・解体工事コストマネジメント ・環境影響評価業務変更対応 他	62	
<b>合計</b>	<b>2,147</b>		<b>+ 10</b>	<b>135</b>		<b>2,220</b>	
						予備費※	130
					<b>総計</b>		<b>2,350</b>

※予備費執行承認済み金額は「約62億円」。  
 （総計：約2,282億円  
 執行予定）  
**現時点の予備費残額は、「約68億円」の見込。**

※「今後の予定」の支出の内訳については、現時点での計画額であり今後の執行過程において変更する場合があります。  
 ※一部、内訳端数調整有

■2,350億円の執行率： 91.4%

# (参考) 前回からの進捗内容

- 前回(2025年9月末)からの執行状況+10億円について

1. 工事工程に合わせた変更契約：約8億円

(※追加に際し、資材等を実勢単価で積算又はコストマネジメントを活用し、物価高も反映済)

2. 解体撤去計画通り発注を行った新規工事等の契約締結：約2億円

※いずれも2,350億円の範囲内で執行を予定していたものであるため、会場建設費の新たな増額となるものではない。

## 1. 工事工程に合わせた変更契約：約8億円

### (1-1) 大工区 (PW北東工区) 【約3億円】

(単位：円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
PW北東工区 (解体撤去)	会場解体工事の円滑化のため施工環境改善等の管理業務の追加に係る契約変更を行ったもの	2025/10/21	1,857,854,900	2,142,411,700	284,556,800

### (1-2) 大工区 (PW西工区) 【約1億円】

(単位：円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
PW西工区 (解体撤去)	スライド条項適用に係る契約変更を行ったもの	2025/11/7	1,653,830,200	1,753,897,200	100,067,000

# (参考) 前回からの進捗内容

## (1-3) 大工区 (GW工区)

【約1億円】

(単位:円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
GW工区 (解体撤去)	解体施設等の仕様変更及び安全作業対策並びにスライド条項適用等に係る契約変更を行ったもの	2025/10/10	791,040,787	874,265,328	83,224,541

## (1-4) 大工区 (静けさ森工区等)

【▲約0.3億円】

(単位:円)

案件名称	概要	契約日	基本協定金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
静けさの森工区 (移植・施設撤去工事)	閉幕後における静けさの森の残置方針に基づき、樹木等の移植・撤去に係る当初解体契約の見直しを行ったもの (基本協定額より減額)	2025/10/7	159,500,000	135,300,000	▲ 24,200,000

## (1-5) 大工区 (会場附帯施設等整備) 【▲約0.05億円】

(単位:円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
子ども向け案内サイン制作・設置等業務	会場設置物 (モニュメント等) のリユースに伴う処分費等の減額に係る契約変更を行ったもの	2025/10/22	187,205,040	182,337,540	▲ 4,867,500

※上記の変更については、一部他財源を充当しているため、会場建設費対象金額を掲載。

# (参考) 前回からの進捗内容

## (1-6) 大工区 (会場施設等維持補修業務) 【約0.2億円】

(単位:円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
大屋根リング屋上緑化維持管理等業務	会期中における植栽剪定等の追加に伴う仕様の軽微変更に係る契約変更を行ったもの	2025/11/25	429,000,000	445,115,000	16,115,000
防虫計画に基づく調査モニタリング及び防除業務	会期中における防除業務実績の精算に係る契約変更を行ったもの	2025/11/25	25,806,880	24,236,050	▲ 1,570,830
合 計					14,544,170

※上記の変更については、一部他財源を充当しているため、会場建設費対象金額を掲載。

## (2) インフラ設備 【約3億円】

(単位:円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
電気供給施設運用等委託業務	解体撤去工事時の電気主任技術者の配置及び機器修繕・ガス対策等に係る契約変更を行ったもの	2025/10/10	9,034,138,313	9,060,871,680	26,733,367
情報通信インフラ撤去業務	会場整備時の設備等追加に伴う撤去数量増加、物価上昇やリユース対応に係る当初解体契約の見直しを行ったもの(基本協定額より増額)	2025/10/12	155,953,270	311,905,000	155,951,730
会場内警備カメラ等ネットワーク構築及び放送スピーカー設置等工事(解体撤去)	会場整備時の設備等追加に伴う撤去数量増加など工事の仕様追加等に係る契約変更を行ったもの	2025/10/22	255,790,480	416,240,000	160,449,520
催事施設(屋外イベント広場)運営管理業務(Cグループ)	施設設置物の変更に伴う撤去費用の減額を行ったもの	2025/11/14	121,411,907	121,365,172	▲ 46,735
合 計					343,087,882

## (3) 交通施設 【約0.04億円】

(単位:円)

案件名称	変更概要	変更契約日	変更前金額 (①)	変更後金額 (②)	変更金額 (②-①)
EVバス充電設備管理システム等委託業務	EVバス充電器管理システムへの登録車両数追加に係る契約変更を行ったもの	2025/11/20	31,570,000	35,662,000	4,092,000

# (参考) 前回からの進捗内容

## 2. 解体撤去計画通り新規発注を行った工事等の契約締結：約2億円

### (1-1) 大工区（静けさ森工区等） 【約0.1億円】

(単位：円)

案件名称	案件概要	契約日	契約額
海外PV解体促進にかかる入退場管理業務（概算契約）	各パビリオン解体工事促進のため、安全管理上、休日・夜間における工事用ゲート等の入退場管理を行うもの	2025/11/13	10,217,350

### (1-2) 大工区（会場附帯施設等整備） 【約0.2億円】

(単位：円)

案件名称	案件概要	契約日	契約額
「スマートモビリティ万博 空飛ぶクルマ」埋立ガスに係る追加対応及び費用負担	「スマートモビリティ万博 空飛ぶクルマ」会場のメタンガス対策追加工事に要する費用を負担したものの	2025/10/5	5,321,140
会場内喫煙所設置撤去工事	会場内喫煙所の撤去工事	2025/10/27	4,452,800
「未来の都市」展示施設整備事業（解体撤去）	「未来の都市」展示施設のメタンガス対策として整備した設備等の撤去に要する費用を負担したものの	2025/11/20	5,582,170
格納庫設置に係る附帯整備事業（解体撤去）	格納庫設置に際して附帯整備した管路等の撤去工事	2025/11/20	737,000
合 計			16,093,110

※上記については、一部他財源を充当しているため、会場建設費対象金額を掲載。

# (参考) 前回からの進捗内容

## (1-3) 大工区 (会場基盤撤去) 【約2億円】

(単位:円)

案件名称	案件概要	契約日	契約額
会場基盤施設等撤去工事業監理業務委託	協会が発注する会場基盤施設等の撤去に係る工事監督支援等業務を行うもの	2025/10/8	90,874,300
大屋根リング大断面集成材使用環境測定機器の再設置及び撤去工事	大屋根リングの構造材リユース等に伴う木材含水率等の環境測定継続のため再設置及び撤去工事を行うもの	2025/10/20	27,720,000
大屋根リング木材リユースマッチング事業におけるリユース解体荷役管理業務委託	大屋根リングの木材リユースに伴い解体後から事業者等へ引渡すまでに係る保管・管理業務を行うもの	2025/11/17	134,112,550
合 計			252,706,850

## (2) インフラ設備 【約0.03億円】

(単位:円)

案件名称	案件概要	契約日	契約額
ウォータープラザ排水ポンプ撤去工事	ウォータープラザ水質維持を目的とした排水ポンプ設置に係る撤去工事	2025/11/6	2,497,000

# リユース売却収入（財源：会場建設費）の取扱について

- リユースによる売却収入については博覧会協会に帰属する。
- ただし、財源が会場建設費の場合は、補助元（国・大阪府市）に**1/3**ずつ納付する。

## <例>リユース（財源：会場建設費）の売却収入が1.5億円となった場合

収入（億円）		支出（億円）	
リユース売却収入（財源：会場建設費）	<b>1.5</b>	国（補助金納付分）	<b>0.5</b>
数字は仮置き		大阪府市（補助金納付分）	<b>0.5</b>
		博覧会協会	<b>0.5</b>
<b>合計</b>	<b>1.5</b>	<b>合計</b>	<b>1.5</b>